

## 基本計画書

基本計画								
事項	記入欄						備考	
計画の区分	大学の収容定員に係る学則変更							
フリガナ設置者	ガッコウホウジン セイセンジョシダイガク 学校法人 清泉女子大学							
フリガナ大学の名称	セイセンジョシダイガク 清泉女子大学							
大学本部の位置	東京都品川区東五反田3丁目16番21号							
大学の目的	<p>本学は、教育基本法及び学校教育法に準拠し、広く知識を授けるとともに深く専門の学芸を教授研究し、知的・道徳的及び応用的能力を展開させ、キリスト教的世界観に立ち、高い知性と豊かな教養をそなえ、奉仕的精神に富む女性を養成することを目的とする。</p>							
新設学部等の目的	<p>本学文学部日本語日本文学科、英語英文学科、スペイン語スペイン文学科及び文化史学科の近年の志願者数が減少傾向にあることに鑑み、入学定員及び収容定員を減らすことにより、受験生の進学動向の変化に対応するとともに、入学者の学力面における質の確保と、本学の教育理念である少人数教育を維持する。</p>							
新設学部等の概要	新設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	開設時期及び開設年次	所在地
		年	人	年次人	人		年 月 第 年次	
	文学部 日本語日本文学科	4	65 (80)	—	260 (320)	学士（日本語日本文学）	令和6年4月1日 第1年次	東京都品川区東五反田 3丁目16番21号
	英語英文学科	4	75 (100)	—	300 (400)	学士（英語英文学）	令和6年4月1日 第1年次	同上
	スペイン語スペイン文学科	4	40 (50)	—	160 (200)	学士（スペイン語スペイン文学）	令和6年4月1日 第1年次	同上
	文化史学科	4	90 (100)	—	360 (400)	学士（文化史学）	令和6年4月1日 第1年次	同上
	計		—	—	—			
同一設置者内における変更状況 (定員の移行, 名称の変更等)	該当なし							
教育課程	新設学部等の名称	開設する授業科目の総数				卒業要件単位数		
		講義	演習	実験・実習	計			
	科目	科目	科目	科目	単位			

教員	学部等の名称		専任教員等					兼任 教員等	
			教授	准教授	講師	助教	計		助手
組	新	文学部 日本語日本文学科	人	人	人	人	人	人	
						6 (6)	1 (1)	0 (0)	0 (0)
員	設	英語英文学科	8 (8)	0 (0)	2 (2)	0 (0)	10 (10)	0 (0)	31 (31)
		スペイン語スペイン文学科	5 (5)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	7 (7)	0 (0)	23 (23)
分	計	文化史学科	5 (5)	5 (5)	0 (0)	0 (0)	10 (10)	0 (0)	50 (50)
		計	24 (24)	8 (8)	2 (2)	0 (0)	34 (34)	0 (0)	— (—)
織	既	文学部 地球市民学科	5 (5)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	6 (6)	0 (0)	26 (26)
		司書・教職課程	3 (3)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	4 (4)	0 (0)	22 (22)
の	設	日本語教員課程	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	5 (5)
		共通科目	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	44 (44)
概	分	人文科学研究所	1 (1)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	2 (2)	0 (0)	0 (0)
		キリスト教文化研究所	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	12 (12)
要	計	言語教育研究所	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	52 (52)
		計	12 (12)	3 (3)	0 (0)	0 (0)	15 (15)	— (—)	— (—)
合計			36 (36)	11 (11)	2 (2)	0 (0)	49 (49)	0 (0)	— (—)
教員以外の職員の概要	職種		専任		兼任		計		
	事務職員		37 (37)		52 (52)		89 (89)		
	技術職員		1 (1)		1 (1)		2 (2)		
	図書館専門職員		2 (2)		3 (3)		5 (5)		
	その他の職員		0 (0)		12 (12)		12 (12)		
計			40 (40)		68 (68)		108 (108)		
校地等	区分	専用	共用		共用する他の学校等の専用		計		
	校舎敷地	26,924㎡	0㎡		0㎡		26,924㎡		
	運動場用地	2,841㎡	0㎡		0㎡		2,841㎡		
	小計	29,765㎡	0㎡		0㎡		29,765㎡		
	その他	0㎡	0㎡		0㎡		0㎡		
合計		29,765㎡	0㎡		0㎡		29,765㎡		
校舎		専用	共用		共用する他の学校等の専用		計		
		17,803㎡ (17,803㎡)	0㎡ (0㎡)		0㎡ (0㎡)		17,803㎡ (17,803㎡)		
教室等	講義室	演習室	実験実習室		情報処理学習施設		語学学習施設		
	室	室	室		室 (補助職員 人)		室 (補助職員 人)		
専任教員研究室		新設学部等の名称			室数			室	

図書・設備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕		学術雑誌 〔うち外国書〕		電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料	機械・器具	標本
		冊		種			点	点	点
		( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
計		( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
図書館		面積		閲覧座席数			収納可能冊数		
		m <sup>2</sup>							
体育館		面積		体育館以外のスポーツ施設の概要					
		m <sup>2</sup>							
経費の見積り及び維持方法の概要	区分	開設前年度	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	大学全体 図書購入費には電子ジャーナル・データベース・雑誌費用を含む。
	経費の見積り	教員1人当り研究費等	400千円	400千円	400千円	400千円	－千円	－千円	
	共同研究費等	2,000千円	2,000千円	2,000千円	2,000千円	－千円	－千円		
	図書購入費	50,000千円	50,000千円	50,000千円	50,000千円	50,000千円	－千円	－千円	
	設備購入費	30,000千円	30,000千円	30,000千円	30,000千円	30,000千円	－千円	－千円	
	学生1人当り納付金(地球市民学科)	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		1,420千円	1,370千円	1,170千円	1,170千円	－	－		
	学生1人当り納付金(地球市民学科を除く)	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		1,370千円	1,120千円	1,120千円	1,120千円	－	－		
	学生納付金以外の維持方法の概要			私立大学等経常費補助金、資産運用収入、手数料等					
大学の名称		清泉女子大学							
既設大学等の状況	学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	収容定員充足率	開設年度	所在地
		年	人	年次人	人		倍		
	文学部						0.95		
	日本語日本文学科	4	80	－	320	学士(日本語日本文学)	0.91	昭和25年度	東京都品川区 東五反田 3丁目16番21号
	英語英文学科	4	100	－	400	学士(英語英文学)	0.91	昭和25年度	
	スペイン語スペイン文学科	4	50	－	200	学士(スペイン語スペイン文学)	0.87	昭和36年度	
	文化史学科	4	100	－	400	学士(文化史学)	1.03	平成5年度	
	地球市民学科	4	60	－	240	学士(地球市民学)	1.05	平成13年度	
	人文科学研究科								
	人文学専攻	3	5	－	15	博士(人文学)	0.33	平成8年度	
言語文化専攻	2	6	－	12	修士(言語文化)	0.66	平成5年度		
思想文化専攻	2	6	－	12	修士(思想文化)	0.50	平成6年度		
地球市民学専攻	2	5	－	10	修士(地球市民学)	0.10	平成17年度		
附属施設の概要		該当なし							

(注)

- 1 共同学科等の認可の申請及び届出の場合、「計画の区分」、「新設学部等の目的」、「新設学部等の概要」、「教育課程」及び「教員組織の概要」の「新設分」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 2 「教員組織の概要」の「既設分」については、共同学科等に係る数を除いたものとする。
- 3 私立の大学又は高等専門学校の場合、収容定員に係る学則の変更の届出を行おうとする場合は、「教育課程」、「教室等」、「専任教員研究室」、「図書・設備」、「図書館」及び「体育館」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 4 大学等の廃止の認可の申請又は届出を行おうとする場合は、「教育課程」、「校地等」、「校舎」、「教室等」、「専任教員研究室」、「図書・設備」、「図書館」、「体育館」及び「経費の見積り及び維持方法の概要」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 5 「教育課程」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 6 空欄には、「－」又は「該当なし」と記入すること。

学校法人清泉女子大学 収容定員変更に関わる組織の移行表

令和5年度

入学 編入学 収容  
定員 定員 定員

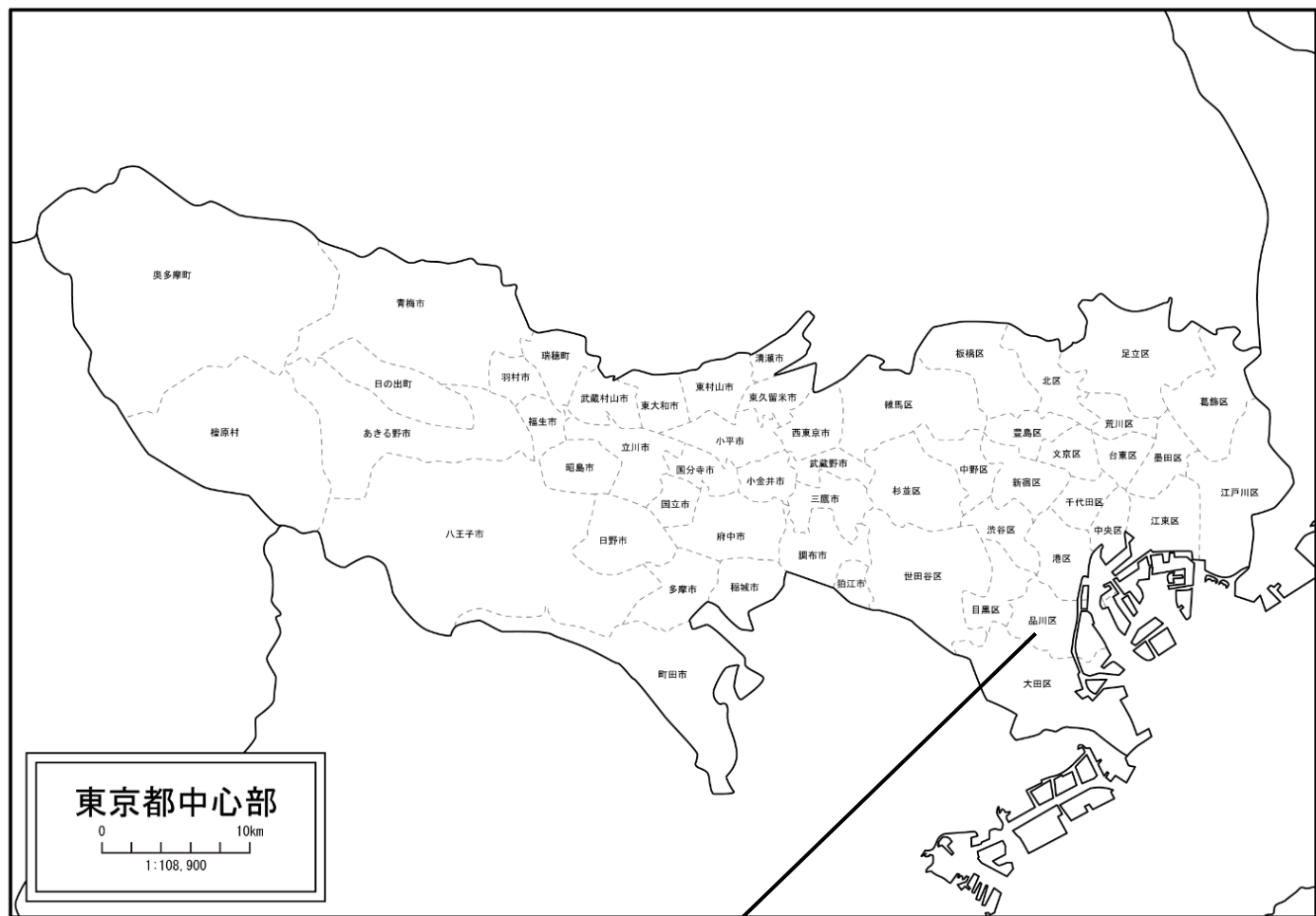
清泉女子大学			
文学部			
日本語日本文学科	80	—	320
英語英文学科	100	—	400
スペイン語スペイン文学科	50	—	200
文化史学科	100	—	400
地球市民学科	60	—	240
<hr/>			
計	390	—	1560
清泉女子大学大学院人文科学研究科			
人文学専攻	5	—	15
言語文化専攻	6	—	12
思想文化専攻	6	—	12
地球市民学専攻	5	—	10
<hr/>			
計	22	—	49

令和6年度

入学 編入学 収容  
定員 定員 定員 変更の事由

清泉女子大学			
文学部			
日本語日本文学科	<u>65</u>	—	<u>260</u> 定員変更 (△15)
英語英文学科	<u>75</u>	—	<u>300</u> 定員変更 (△25)
スペイン語スペイン文学科	<u>40</u>	—	<u>160</u> 定員変更 (△10)
文化史学科	<u>90</u>	—	<u>360</u> 定員変更 (△10)
地球市民学科	60	—	240
<hr/>			
計	<u>330</u>	—	<u>1320</u>
清泉女子大学大学院人文科学研究科			
人文学専攻	5	—	15
言語文化専攻	6	—	12
思想文化専攻	6	—	12
地球市民学専攻	5	—	10
<hr/>			
計	22	—	49

(1) 都道府県内における位置関係の図面

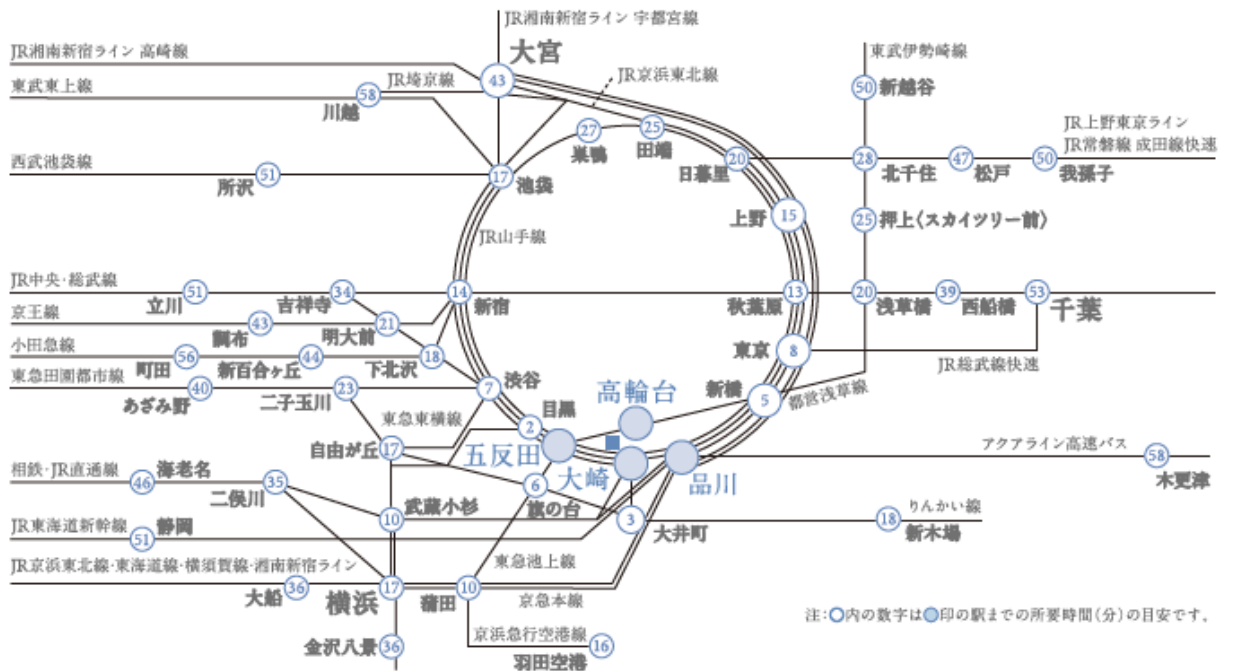


(2) 最寄り駅からの距離、交通機関及び所要時間がわかる図面

# キャンパスへのアクセス

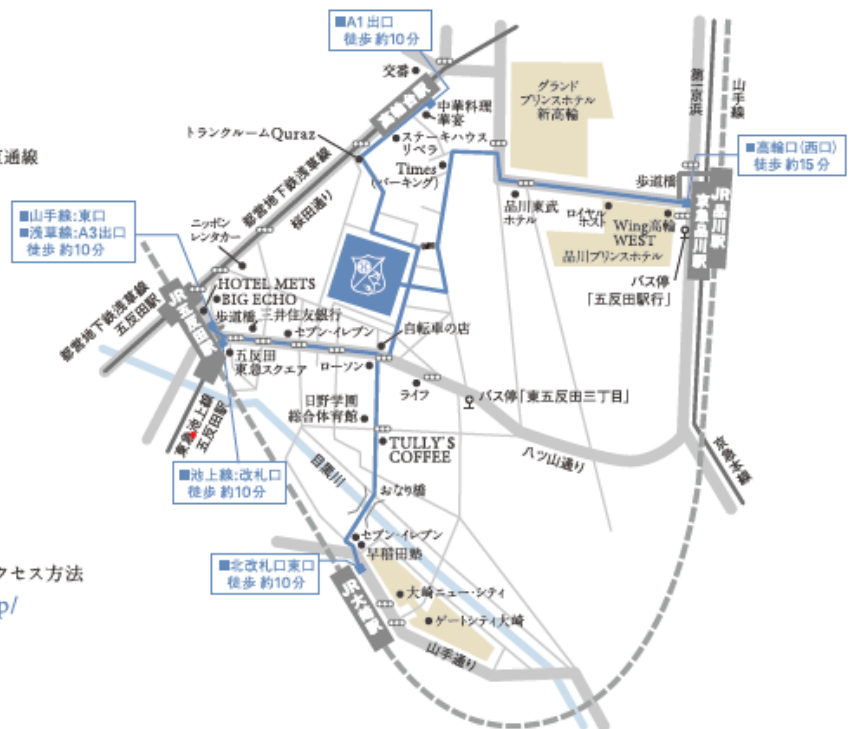
横浜・大宮・千葉から乗り換えなしでアクセスでき、  
 渋谷から約7分、東京から約8分の好立地な都心に位置しています。

## 路線図



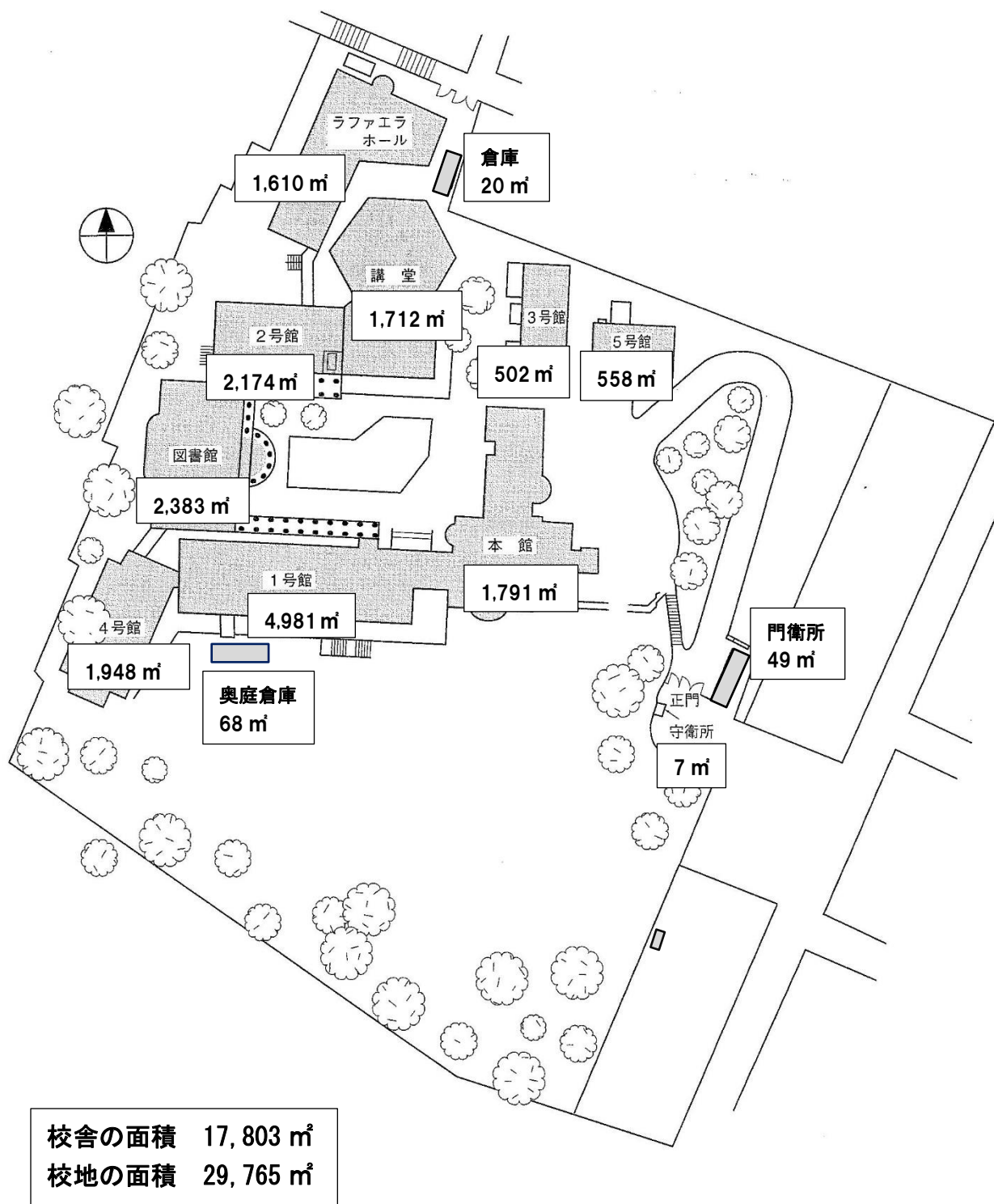
## 道順

- 「五反田駅」東口から徒歩 約10分  
 JR山手線、都営地下鉄浅草線、東急池上線
- 「大崎駅」北改札口東口から徒歩 約10分  
 JR埼京線、湘南新宿ライン、山手線、りんかい線、相鉄・JR直通線
- 「高輪台駅」A1出口から徒歩 約10分  
 都営地下鉄浅草線
- 「品川駅」高輪口(西口)から徒歩 約15分  
 JR上野東京ライン、東海道線、横須賀線、総武本線、山手線、京浜東北線、京浜急行線、東海道新幹線
- バス停「東五反田三丁目」下車徒歩 約5分  
 品川駅より「五反田駅行」バスにて



五反田・大崎・高輪台・品川の各駅からの写真入りアクセス方法  
 公式Webサイト ▶ <https://www.seisen-u.ac.jp/>  
 ))トップページ「交通アクセス」  
 ))駅からの写真入りアクセス方法

(3) 校舎等の配置図



# 清泉女子大学学則

## 第1章 総則

第1条 本学は、教育基本法及び学校教育法に準拠し、広く知識を授けるとともに深く専門の学芸を教授研究し、知的、道徳的及び応用的能力を展開させ、キリスト教的世界観に立ち、高い知性と豊かな教養をそなえ、奉仕的精神に富む女性を養成することを目的とする。

第2条 本学は、清泉女子大学と称する。

第3条 本学は、東京都品川区東五反田3丁目16番21号に置く。

## 第2章 学部、学科組織、収容定員及び修業年限

第4条 本学に文学部を置く。

② 文学部は、キリスト教世界観に立つ本学の建学の理念に基づき、広い知識を授けるとともに深く学芸を教授研究し、知的、道徳的及び応用的能力を展開させ、高い知性と豊かな教養をそなえ、奉仕的精神に富む女性を養成することを目的とする。

③ 文学部に日本語日本文学科、英語英文学科、スペイン語スペイン文学科、文化史学科及び地球市民学科を置く。

④ 各学科の収容定員は、次のとおりとする。

学科	入学定員	収容定員
日本語日本文学科	65人	260人
英語英文学科	75人	300人
スペイン語スペイン文学科	40人	160人
文化史学科	90人	360人
地球市民学科	60人	240人

⑤ 各学科の人材育成その他教育研究上の目的は、次の各号のとおりとする。

1 日本語日本文学科は、日本語学・日本古典文学・日本近代文学の三分野において豊かな教養と深い専門的知識を授けるとともに、日本語及び日本文学の知見に立って、国際社会に貢献できる、論理的な思考力と優れた表現力を備えた人材の育成を目的とする。

2 英語英文学科は、英語の基本技能（読む、書く、話す、聴く）の習得を専門分野の学修に有機的に繋げ、英語学と英米文学を中心とした英語で書かれた文学における専門的知識を授けるとともに、広い視野と深い教養で、国際社会に貢献できる人材の育成を目的とする。

3 スペイン語スペイン文学科は、スペイン語及びスペイン語で書かれた文学の学修を通じて、広い視野と深い教養を育み、これによって得られた語学力と多様な文化への理解をもって、国際社会に貢献できる人材の育成を目的とする。

4 文化史学科は、人間の精神的営為を基盤に形成されてきた文化に関する教育と研究を行う。歴史・美術史・思想史・宗教史の四分野から構成され、専門分野ならびに関連分野を学修することにより、広い視野から諸文化を考察できる人材の育成を目的とする。

5 地球市民学科は、学生の主体性・責任感・協調性を培い、判断・批判・対話・創造・実践の能力を向上させ、地球社会の諸問題を国家や民族の枠組みを超えて、人類の共生という視点から解決していく人材の育成を目的とする。

第5条 本学に別科を置く。

② 別科は、英語短期課程と称する。

③ 英語短期課程については、第9章の定めるところによる。

第6条 学部の修業年限は、4年とする。

② 在学の年限は、修業年限の2倍を超えることができない。なお、第43条第1項又は第44条第1項の規定により入学した学生は、第43条第2項又は第44条第2項により定められた在学すべき年数の2倍に相当する年数を超えて在学することができない。

第7条 本学に大学院を置く。

② 大学院の学則は、別に定める。



### 第3章 教職員組織及び教授会

第8条 本学に学長、副学長又は学長補佐、教授、准教授、講師、助教、助手、事務職員その他必要な職員を置く。

- ② 学長は、校務をつかさどり、所属職員を統督する。
- ③ 副学長又は学長補佐は、学長を助け、命を受けて校務をつかさどる。
- ④ 教授は、専攻分野について、教育上、研究上又は実務上の特に優れた知識、能力及び実績を有する者であつて、学生を教授し、その研究を指導し、又は研究に従事する。
- ⑤ 准教授は、専攻分野について、教育上、研究上又は実務上の優れた知識、能力及び実績を有する者であつて、学生を教授し、その研究を指導し、又は研究に従事する。
- ⑥ 講師は、専攻分野について、教育上、研究上又は実務上の知識、能力及び実績を有する者であつて、学生を教授し、その研究を指導し、又は研究に従事する。
- ⑦ 助教は、専攻分野について、教育上、研究上又は実務上の知識及び能力を有する者であつて、学生を教授し、その研究を指導し、又は研究に従事する。
- ⑧ 助手は、専攻分野に関する知識及び能力を有する者であつて、その所属する組織における教育研究の円滑な実施に必要な業務に従事する。
- ⑨ 事務職員は、校務を処理する。

第9条 本学に教授会を置く。

- ② 教授会は、専任の教授、准教授、講師及び助教をもって組織する。ただし、特別任用教員を除く。
- ③ 教授会は、次に掲げる事項について審議し、学長が決定を行うに当たり意見を述べるものとする。
  - 1 学生の入学及び卒業に関すること。
  - 2 学位の授与に関すること。
  - 3 教育課程に関すること。
  - 4 教員の選考、昇任に関すること。
  - 5 学生の懲戒に関すること。
  - 6 前5号に掲げるもののほか、教育研究に関する重要な事項で、教授会の意見を聴くことが必要なものとして学長が定めるもの
- ④ 教授会は、前項に規定するもののほか、学長がつかさどる教育研究に関する事項について審議し、及び学長の求めに応じ、意見を述べることができる。
- ⑤ 前項に関する規定及び教授会の運営に関する規定は、別に定める。

### 第4章 教育課程及び単位

第10条 授業科目は、共通科目、専門科目及び資格課程科目とする。

② 授業科目は、必修科目及び選択科目とする。

第11条 本学の授業科目及び単位数は、別表第1から別表第6までに定めるところによる。

第12条 各授業科目に対する単位数は、1単位の授業科目を45時間の学習を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、次の基準により単位数を計算するものとする。

- 1 講義については、15時間の授業をもって1単位とする。
- 2 演習については、15時間又は30時間の授業をもって1単位とする。
- 3 実験、実習及び実技については、30時間又は45時間の授業をもって1単位とする。
- 4 卒業論文については、4単位又は6単位とする。

第13条 各授業科目の単位数並びに毎学年における授業科目の配当及び開講は教授会の審議を経て、学長が定める。

第14条 学生は、別表第1から別表第6までに掲げた授業科目について、各学科が定めた履修方法に従い、合計132単位以上を修得しなければならない。

第15条 教員の免許状を取得しようとする者は、教育職員免許法に定める科目を履修し、その単位を修得しなければならない。

② 学科別取得免許教科及び免許状の種類は、次のとおりとする。

学科名	免許教科	免許状の種類
日本語日本文学科	国語	中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状
英語英文学科	英語	中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状
スペイン語 スペイン文学科	イスパニア語	中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状
文化史学科	社会・宗教	中学校教諭一種免許状
	地理歴史・公民・宗教	高等学校教諭一種免許状

③ 履修する科目については、別表第2の定めるところによる。

第16条 図書館司書の資格を取得しようとする者は、図書館法及び図書館法施行規則に定める科目を履修し、その単位を修得しなければならない。

② 学校図書館司書教諭の資格を取得しようとする者は、学校図書館法及び学校図書館司書教諭講習規程に定める科目を履修し、その単位を修得しなければならない。ただし、教育職員免許状を有する者に限る。

第17条 学校司書課程を修了しようとする者は、所定の科目を履修し、その単位を修得しなければならない。

第18条 学校図書館司書教諭、図書館司書及び学校司書に関する科目及び単位数は、別表第3、別表第4-1並びに別表第4-2の定めるところによる。

第19条 博物館学芸員の資格を取得しようとする者は、各学科配当の関係科目のほか、博物館法及び博物館法施行規則に定める科目を履修し、その単位を修得しなければならない。

② 博物館に関する科目及び単位数は、別表第5の定めるところによる。

第20条 日本語教員課程を修了しようとする者は、所定の科目を履修し、その単位を修得しなければならない。

② 日本語教員課程に関する科目及び単位数は、別表第6の定めるところによる。

第21条 教育上有益と認めるときは、本学と協定のある又は認定する他大学の授業科目を履修させることができる。

② 前項の規定により修得した単位は、学長の求めに応じ教授会で審議し、60単位を限度として卒業に必要な単位として学長が認定することができる。

#### 第5章 成績の評価及び課程修了の認定

第22条 単位修得の認定は、各授業科目の成績及び履修時数によって学長の求めに応じ教授会で審議し、学長が行う。

第23条 前条の認定に必要な授業科目の成績は、試験によって定める。ただし、レポート又は平常成績をもってこれに代えることができる。

② 前条の認定に必要な授業科目の成績の評価は、100点満点とし、60点以上を合格とする。

③ 前条の認定に必要な授業科目の履修時数については、その授業時数の3分の2以上であることを原則とする。

第24条 試験は、各学期末又は学年末に行う。

第25条 病気その他やむを得ない事情により試験を受けなかった者に対しては、願い出た場合に限り、追試験を行うことがある。

② 学長の求めに応じ教授会で審議し、学長が認めた科目について合格点に達しない者に対しては、願い出た場合に限り、再試験を行うことがある。

第26条 本学において、単位を修得した者に対しては、単位修得証明書を交付する。

第27条 学長は、本学文学部に4年以上在学し、第14条の規定に従い124単位以上修得した者について教授会の審議を経て卒業を決定し、別紙様式の学士の学位を授与する。

② 前項の規定により授与する学士の学位は、次の各号のとおりとする。

1 日本語日本文学科 学士（日本語日本文学）

- 2 英語英文学科 学士（英語英文学）
- 3 スペイン語スペイン文学科 学士（スペイン語スペイン文学）
- 4 文化史学科 学士（文化史学）
- 5 地球市民学科 学士（地球市民学）

#### 第6章 学年、学期及び休業日

第28条 学年は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

第29条 学年を分けて2学期とし、前期は4月1日から9月30日まで、後期は10月1日から翌年3月31日までとする。

② 必要がある場合は、学長は前項の学期を臨時に変更することができる。

第30条 休業日を次のとおり定める。

- 1 日曜日
- 2 国民の祝日に関する法律に規定する休日
- 3 本学の創立記念日 5月18日
- 4 夏期休業 8月1日から9月30日まで
- 5 冬期休業 12月23日から翌年1月7日まで
- 6 春期休業 3月20日から3月31日まで

② 必要がある場合は、学長は前項の休業日を臨時に変更することができる。

③ 第1項に定めるもののほか、学長は臨時の休業日を定めることができる。

第31条 1年間の授業を行う期間は、定期試験期間その他の期間を含めて、年間35週にわたることを原則とする。

#### 第7章 入学、休学、復学、退学、再入学、編入学、学士入学、転学、及び留学

第32条 入学の時期は、学年の始めとする。ただし、特別の必要があるときは後期の始めとすることができる。

第33条 本学に入学することのできる者は、女子にして次の各号の一に該当する者とする。

- 1 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
- 2 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- 3 通常の課程以外の課程により前号に相当する学校教育を修了した者
- 4 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- 5 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- 6 文部科学大臣の指定した者
- 7 高等学校卒業程度認定試験規則により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）
- 8 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

第34条 本学への入学を志願する者は、入学願書に所定の入学検定料及び別に定める書類を添えて願出しなければならない。

第35条 前条による入学志願者については、試験その他の方法によって合格者を決定する。

第36条 前条の選考の結果に基づき合格した者は、別に定めるところにより、入学の手続をとらなければならない。

② 学長は、前項の入学手続を完了した者に入学を許可する。

第37条 本学の第1年次に入学した学生が、本学に入学する前に大学、短期大学並びに第43条第1項第3号に定める専修学校の専門課程において修得した授業科目及び単位数については、教育上有益と認められる場合、学長の求めに応じ教授会で審議し、本学において修得したものとして学長が認定することができる。

② 前項の単位は、第21条第2項の単位数と合わせて60単位を超えないものとする。ただし、在学年数は算定しない。

第38条 病気その他やむを得ない理由により3月以上修学することができない者はその理由を付して

休学を願い出ることができる。

② 病気のため修学することが適当でないと認められる者については、休学を命ずることがある。

第39条 休学の期間は、当該年度を超えることはできない。なお引続き休学を希望する場合は、あらかじめ休学願を提出しなければならない。

② 休学期間は、通算して4年を超えることはできない。

③ 休学期間は、第6条の在学年数には算入しない。

第40条 休学期間中においても、その事由が消滅した場合は、復学を願い出ることができる。

第41条 病気その他やむを得ない理由により退学しようとする者は、その理由を付して願い出なければならない。

② 次の各号の一に該当する者は、退学とする。

1 第6条に定める在学年限を超えた者

2 第39条第2項の休学期間を超えてなお修学できない者

3 学生納付金を、納付期日を過ぎて催告してなお納付を怠った者

第42条 前条第1項並びに第2項第2号及び第3号の規定によりいったん退学した者が再入学を申し出た場合には、これを許可することができる。

② 再入学に関し必要な事項は、別に定める。

第43条 次の各号の一に該当する者で、本学への編入学を志願する者がある場合は、選考のうえ、第1号及び第2号は3年次に、第3号は2年次に入学を許可することがある。

1 大学2年次以上在籍者又は2年間以上在籍したことのある者

2 短期大学又は高等専門学校を卒業した者

3 専修学校の専門課程（修業年限が2年以上でかつ課程の修了に必要な総授業時数が1700時間以上）修了者及び修了見込みの者

② 前項第1号及び第2号の規定により入学を許可された者の修業年限は、2年とし、第3号の規定により入学を許可された者の修業年限は、3年とする。

③ 第1項の規定により入学を許可された者の既に履修した授業科目及び単位数の取扱いについては、学長の求めに応じ教授会で審議し、学長が決定する。

第44条 大学を卒業した者で、本学への学士入学を志願する者がある場合は、選考のうえ、3年次に入学を許可することがある。

② 前項の規定により入学を許可された者の修業年限は、2年とする。

③ 第1項の規定により入学を許可された者の既に履修した授業科目及び単位数の取扱いについては、学長の求めに応じ教授会で審議し、学長が決定する。

第45条 他の大学への転学を志願しようとする者は、その理由を付して届け出なければならない。

第46条 本学則第21条に基づき、本学学生が外国の大学へ留学する場合には、所定の期日までに保証人連署のうえ、留学願を提出し、許可を受けなければならない。

第47条 留学の期間は、原則として1年間とし、最長2年間を限度とする。

② 留学の許可を受けた者については、その許可された期間のうち、1か年を限度として、第6条に定める修業年限に算入することができる。

第48条 留学期間中に留学先大学で修得した単位は、学長の求めに応じ教授会で審議し、60単位を限度として卒業に必要な単位として学長が認定することができる。ただし、第21条第2項および第37条第2項の単位数と合わせて60単位を超えないものとする。

② 休学期間中に留学した者の他の大学等で修得した単位は、本学の卒業に必要な単位として認められない。

第49条 入学、再入学、編入学及び学士入学は、教授会の審議を経て、学長が決定する。なお、休学、復学、退学及び留学は、学長の求めに応じ教授会で審議し、学長が決定する。

#### 第8章 入学検定料及び学生納付金

第50条 本学の入学検定料及び学生納付金については、別表第7の定めるところによる。

第51条 学生納付金は、出席の有無にかかわらず、年額を4月1日から4月20日までの間に納付しなければならない。ただし、年額の2分の1をそれぞれ前期は4月1日から4月20日まで、後期は10月1日から10月20日までに分割して納付することができる。

② 新入生の学生納付金については、別に定めるところによる。

第52条 いったん納付した学生納付金は、いかなる理由があっても返付しない。ただし、次条の規定により減額される場合は、この限りではない。

第53条 休学を許可され、又は命ぜられた者は、休学期間中も学生納付金を納付しなければならない。ただし、所定の期日までに休学願を提出した場合に限り、休学者・復学者・再入学者・編入学者及び留年者の学生納付金取扱内規により、減額する。

② 学年の途中で卒業する見込みの者は、学生納付金を納付しなければならない。ただし、前期中に卒業できる者については、年額の2分の1を減額する。

③ 学年の途中で退学する者は、学生納付金を納付しなければならない。ただし、前期中に退学する者については、所定の期日までに退学願を提出した場合に限り年額の2分の1を減額する。

④ 復学者、編入学者及び留年者の学生納付金の額は、休学者・復学者・再入学者・編入学者及び留年者の学生納付金取扱内規による。

第54条 留学を許可された者は、留学期間中も学生納付金を納付しなければならない。ただし、留学期間に応じて、次の各号のとおり減額する。

1 前期、後期を通じて留学の者 年額の2分の1

2 前期又は後期のみ留学の者 年額の4分の1

② 留学期間の延長が認められた場合も前項と同様とする。

第55条 学生納付金未納の者は、これを納付したうえでなければ、試験を受けることができない。

第56条 第50条に規定する学生納付金のほか、実験実習料は別に徴収する。

#### 第9章 英語短期課程

第57条 英語短期課程は、学校教育法第57条の趣旨に則り、主として英語に関する学科目を教授する。

第58条 英語短期課程の学生定員は、次のとおりとする。

入学定員	収容定員
40人	80人

第59条 英語短期課程の修業年限は、2年とする。

② 在学の年限は、修業年限の2倍を超えることができない。

第60条 英語短期課程の授業科目は、別表第9の定めるところによる。

② 英語短期課程の授業科目の履修については、別に定める。

③ 英語短期課程の授業科目の成績の評価及び課程修了の認定については、別に定める。

第61条 他の大学又は短期大学を卒業あるいは中途退学し、新たに本学英語短期課程の第1年次に入学した学生の既に履修した授業科目及び単位数については、教育上有益と認められる場合、学長の求めに応じ教授会で審議し、本学において履修したものとして学長が認定することができる。

② 前項の単位は、人間科学科目の単位について、合計12単位を超えないものとする。ただし、在学年数は算定しない。

第62条 英語短期課程を修了した者には、修了証書を授与する。

第63条 英語短期課程については、本学則第1章、第3章、第6章、第7章、第8章、第12章、第13章、第14章及び第15章の各条項を準用する。ただし、第39条第2項、第41条第2項第1号、第43条、第44条、第45条、第46条、第47条、第48条及び第54条を除く。

#### 第10章 研究生、科目等履修生、聴講生及び外国人留学生

第64条 本学において、特定の専門事項について研究することを志願する者があるときは、各学科の教育研究に支障のない場合に限り、選考のうえ研究生としてこれを許可することができる。

② 研究生を志願することのできる者は、大学を卒業した者とする。

第65条 単位の修得を目的として、本学の授業科目のうち1科目又は数科目を選んで履修を志願する者があるときは、本学の教育に支障のない場合に限り、選考のうえ科目等履修生として許可することができる。

② 科目等履修生を志願することのできる者は、第33条を準用する。ただし、第33条の規定にかかわらず、男子も志願することができる。

③ 科目等履修の期間は、1年とする。ただし、引続き科目等履修を希望する場合は、願い出によりその期間を更新することができる。

第66条 本学の授業科目のうち、1科目または数科目を選んで聴講を志願する者があるときは、本学の教育に支障のない場合に限り、選考のうえ聴講生として聴講を許可することがある。

② 聴講生を志願することのできる者は、第33条を準用する。ただし、第33条の規定にかかわらず、男子も志願することができる。

③ 聴講の期間は1年とする。ただし、引続き聴講を希望する場合は、願い出によりその期間を更新することができる。

第67条 外国人で当該国の大学入学資格を得て本学に入学しようとする者があるときは、選考のうえ外国人留学生として入学を許可することがある。

第68条 研究生、科目等履修生、聴講生及び外国人留学生に関する規定は、別に定める。ただし、研究生、科目等履修生及び聴講生の納付金については、別表第8の定めるところによる。

#### 第11章 公開講座

第69条 本学には、公開講座を設けることができる。

#### 第12章 図書館、研究室及び研究所

第70条 本学には、研究・教育・学習資料を収集、保存し、教職員及び学生の利用に供するため図書館を置く。

第71条 本学には、学術研究の便益をはかるため研究室を置く。

第72条 本学には、人文科学研究所を置く。

② 人文科学研究所に関する規定は、別に定める。

第73条 本学には、キリスト教文化研究所を置く。

② キリスト教文化研究所に関する規定は、別に定める。

第74条 本学には、言語教育研究所を置く。

② 言語教育研究所に関する規定は、別に定める。

#### 第13章 厚生施設

第75条 本学学生の生活を円滑にし、修学の目的を達成するため厚生施設を置く。

第76条 本学学生の健康増進のため、ウェルネスセンターを設け、学校医を置く。

#### 第14章 奨学生、特待生並びに入試特別奨学生及び入試奨学生

第77条 成績優秀、品行方正にして経済的理由によって修学困難な事情が生じた学生に対し、学長の求めに応じ教授会で審議し、学長はこれを給与奨学生とし、奨学金を給与する。

② 奨学生の取扱いについては、別に定める。

第78条 特待生特別入学試験制度により入学を許可された者を特待生とし、特待生である期間は、学生納付金のうち授業料及び施設費を免除する特典を与える。

② 特待生の取扱いについては、別に定める。

第79条 奨学生入学試験制度により特別奨学生として入学を許可された者を入試特別奨学生とし、入試特別奨学生である期間は、学生納付金のうち授業料及び施設費の全額を免除する特典を与える。

② 奨学生入学試験制度により奨学生として入学を許可された者を入試奨学生とし、入試奨学生である期間は、学生納付金のうち授業料及び施設費の半額を免除する特典を与える。

③ 入試特別奨学生及び入試奨学生の取扱いについては、別に定める。

#### 第15章 賞罰

第80条 本学学生にして特に推奨すべき者に対し、学長の求めに応じ教授会で審議し、学長はこれを褒賞することがある。

第81条 本学の教育の方針にそむき、学生の本分を怠り、又は成業の見込みのない者に対し、学長は、教授会の審議を経て、これを退学、停学及び訓告の処分に付する。ただし、退学は次の各号の一に該当する学生に対して行う。

- 1 性行不良で改善の見込みがないと認められる者
- 2 学業を怠り成業の見込みがないと認められる者
- 3 正当な理由がなくて出席常でない者
- 4 本学の秩序を乱し、その他学生としての本分に反した者

## 第16章 自己点検・評価

第82条 本学は第1条の目的を達成するため、自らの点検・評価を行う。

② 点検項目及び実施体制については、別に定める。

### 附則 1

① 本学則は、昭和44年4月1日より施行する。

② 現に在学する学生については、なお従前の例による。

### 附則 2

① 本学則の改正は、昭和48年4月1日より施行する。

② 本学則の施行の際、現に在学する学生については、なお従前の例による。

### 附則 3

① 本学則の改正は、昭和50年4月1日より施行し、第36条の入学検定料については、昭和49年11月15日より適用する。

② 本学則改正前に在学する学生については、なお従前の例による。

### 附則 4

① 本学則の改正は、昭和51年4月1日より施行し、第39条に規定する別表第3の(1)入学検定料については、昭和50年11月20日より適用する。

② 本学則改正前に在学する学生については、第39条の規定にかかわらず、なお従前の例による。

### 附則 5

① 本学則の改正は、昭和52年4月1日より施行する。

② 本学則改正前より在学する学生については、なお従前の例による。

### 附則 6

① 本学則の改正は、昭和53年4月1日より施行する。

② 本学則改正前より在学する学生については、なお従前の例による。

### 附則 7

① 本学則の改正は、昭和54年4月1日より施行する。

② 本学則改正前より在学する学生については、なお従前の例による。

### 附則 8

① 本学則の改正は、昭和55年4月1日より施行し、第39条に規定する別表第3の(1)入学検定料については、昭和54年10月29日より適用する。

② 本学則改正前に在学する学生については、なお従前の例による。

### 附則 9

① 本学則の改正は、昭和56年4月1日より施行する。

② 本学則改正前より在学する学生については、なお従前の例による。

### 附則 10

① 本学則の改正は、昭和57年4月1日より施行し、第39条に規定する別表第3の(1)入学検定料については、昭和56年10月26日より適用する。

② 本学則改正前より在学する学生については、なお従前の例による。

### 附則 11

① 本学則の改正は、昭和58年4月1日より施行する。

② 本学則改正前より在学する学生については、なお従前の例による。

### 附則 12

① 本学則の改正は、昭和59年4月1日より施行し、第39条に規定する別表第3の(1)入学検定料については、昭和58年10月17日より適用する。

② 本学則改正前より在学する学生については、第39条に規定する別表第3を除き、なお従前の例による。

### 附則 13

① 本学則の改正は、昭和60年4月1日より施行する。ただし、第2章第5条及び第9章の改正については、昭和61年4月1日より適用する。

② 本学則改正前より在学する学生については、第44条に規定する別表第3を除き、なお従前の例による。

よる。

附 則 14

- ① 本学則の改正は、昭和61年4月1日より施行し、第44条に規定する別表第3の(1)入学検定料については、昭和60年10月14日より適用する。
- ② 本学則改正前より在学する学生については、第44条に規定する別表第3の(3)昭和61年度2乃至4年次生納付金を除き、なお従前の例による。

附 則 15

- ① 本学則の改正は、昭和62年4月1日より施行する。
- ② 本学則第4条第3項の規定にかかわらず、平成7年度までの間の入学定員は、次のとおりとする。

学部・学科名	入学定員
文学部	人
国文学科	100
英文学科	110
スペイン語スペイン文学科	70
キリスト教文化学科	80
計	360

附 則 16

本学則の改正は、昭和63年4月1日より施行する。

附 則 17

本学則の改正は、平成元年4月1日より施行し、第44条に規定する別表第3の(1)入学検定料については、昭和63年10月11日より適用する。

附 則 18

本学則の改正は、平成2年4月1日より施行する。

附 則 19

本学則の改正は、平成3年4月1日より施行する。ただし、第10条、第15条第2項及び同条第3項の規定については平成2年度入学者より適用する。

附 則 20

本学則の改正は、平成4年4月1日より施行する。

附 則 21

- ① 本学則の改正は、平成5年4月1日より施行する。
- ② 本学則第4条第2項及び第3項の規定にかかわらず、平成4年度までにキリスト教文化学科へ入学したすべての者が卒業するときをもってキリスト教文化学科を廃止するものとする。
- ③ 本学則改正前より在学する学生については、なお従前の例による。

附 則 22

- ① 本学則の改正は、平成6年4月1日より施行し、第63条及び第64条の規定については、平成5年9月1日より適用する。
- ② 本学則第4条第2項及び第3項の規定にかかわらず、本学文学部英文学科は平成6年3月31日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。
- ③ 本学則改正前より在学する学生については、なお従前の例による。

附 則 23

- ① 本学則の改正は、平成7年4月1日より施行する。
- ② 本学則改正前より在学する学生については、なお従前の例による。

附 則 24

- ① 本学則の改正は、平成8年4月1日より施行する。
- ② 本学則第4条第3項の規定にかかわらず、平成11年度までの間の入学定員は、次のとおりとする。



学部・学科名	入学定員
文学部	人
国文学科	100
英語英文学科	110
スペイン語スペイン文学科	70
文化史学科	80
計	360

附 則 25

- ① 本学則の改正は、平成9年4月1日より施行し、第49条に規定する別表第5の(1)入学検定料については、平成8年11月1日より適用する。
- ② 本学則第4条第2項及び第3項の規定にかかわらず、本学文学部国文学科は平成9年3月31日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。
- ③ 本学則改正前より在学する学生については、なお従前の例による。

附 則 26

- ① 本学則の改正は、平成10年4月1日より施行する。
- ② 本学則改正前より在学する学生については、なお従前の例による。

附 則 27

本学則の改正は、平成11年4月1日より施行する。

附 則 28

- ① 本学則の改正は、平成12年4月1日より施行する。
- ② 本学則改正前より在学する学生については、なお従前の例による。ただし、第15条第2項に定める文化史学科公民については、本学則改正前より在学する学生についても適用する。

附 則 29

本学則の改正は、平成13年4月1日より施行する。

附 則 30

本学則の改正は、平成14年4月1日より施行する。

附 則 31

本学則の改正は、平成15年4月1日より施行する。

附 則 32

本学則の改正は、平成16年4月1日より施行する。

附 則 33

- ① 本学則の改正は、平成17年4月1日より施行する。
- ② 本学則改正前より在学する学生については、なお従前の例による。

附 則 34

- ① 本学則の改正は、平成18年4月1日より施行する。
- ② 本学則改正前より在学する学生については、なお従前の例による。

附 則 35

本学則の改正は、平成19年4月1日より施行する。

附 則 36

本学則の改正は、平成20年4月1日より施行する。

附 則 37

本学則の改正は、平成21年4月1日より施行する。

附 則 38

本学則の改正は、平成22年4月1日より施行する。

附 則 39

本学則の改正は、平成23年4月1日より施行する。

附 則 40

本学則の改正は、平成24年4月1日より施行する。

附 則 41

- ① 本学則の改正は、平成25年4月1日より施行し、第50条に規定する別表第7の(1)入学検定料については、平成24年9月12日より適用する。
- ② 本学則改正前より在学する学生については、なお従前の例による。
- 附則 42  
本学則の改正は、平成25年12月1日より施行する。
- 附則 43  
本学則の改正は、平成26年4月1日より施行する。
- 附則 44  
本学則の改正は、平成27年4月1日より施行する。
- 附則 45  
本学則の改正は、平成28年4月1日より施行する。
- 附則 46  
本学則の改正は、平成29年4月1日より施行する。
- 附則 47  
本学則の改正は、平成30年4月1日より施行する。
- 附則 48  
本学則の改正は、平成31年4月1日より施行する。
- 附則 49  
本学則の改正は、令和2年4月1日より施行する。
- 附則 50  
本学則の改正は、令和3年4月1日より施行する。
- 附則 51  
本学則の改正は、令和4年4月1日より施行する。
- 附則 52  
本学則の改正は、令和5年4月1日より施行する。
- 附則 53  
本学則の改正は、令和6年4月1日より施行する。

別表第1

I 共通科目

分野		科目名	基準単位	履修単位	備考
建学の精神	必修科目	人間論	2	2	
		キリスト教学Ⅰ	2	2	
		キリスト教学Ⅱ	2	2	
	選択科目	キリスト教と文化 a	2		
		キリスト教と文化 b	2		
		キリスト教概論 a	2		
		キリスト教概論 b	2		
		キリスト教思想 a	2		
		キリスト教思想 b	2		
		キリスト教文学 a	2		
キリスト教文学 b	2				
必修科目	スタートアップ・ゼミナール	1	1		
	初年次ゼミナール	2	2		

初年次教育	選択科目	初年次スタディーズ 1	2	2	
		初年次スタディーズ 2	2		
		初年次スタディーズ 3	2		
		初年次スタディーズ 4	2		
		初年次スタディーズ 5	2		
		初年次スタディーズ 6	2		
外国語科目 (英語)	必修科目	First-year English : Reading & Writing a	2	16	
		First-year English : Reading & Writing b	2		
		First-year English : Listening & Speaking	2		
		First-year English: Seisen Studies in English	2		
		First-year English : Basic English a	2		
		First-year English : Basic English b	2		
		First-year English : Advanced English I-1a	2		
		First-year English : Advanced English I-2 a	2		
		First-year English : Advanced English I-1b	2		
		First-year English : Advanced English I-2b	2		
		First-year English : Advanced English II-1a	2		
		First-year English : Advanced English II-2 a	2		
		First-year English : Advanced English II-1 b	2		
		First-year English : Advanced English II-2b	2		
		Second-year English: Academic English a	2		
		Second-year English: Academic English b	2		
		Second-year English: Writing	2		
		Second-year English: Advanced English I-1a	2		
		Second-year English: Advanced English I-2a	2		
		Second-year English: Advanced English I-1b	2		
		Second-year English: Advanced English I-2b	2		
		Second-year English: Advanced English II-1a	2		
		Second-year English: Advanced English II-2a	2		
		Second-year English: Advanced English II -1b	2		
	Second-year English: Advanced English II -2b	2			
	English Seminar	2			
	選択科目	English Skills Workshop (Extensive Reading) a	2		
		English Skills Workshop (Extensive Reading) b	2		
		English Skills Workshop (Pronunciation Clinic) a	2		
		English Skills Workshop (Pronunciation Clinic) b	2		
		English Skills Workshop (Active Skills for Communication) a	2		
		English Skills Workshop (Active Skills for Communication) b	2		
		English Skills Workshop (Academic Listening) a	2		
English Skills Workshop (Academic Listening) b		2			
English Skills Workshop (Advanced Academic Listening) a		2			
English Skills Workshop (Advanced Academic Listening) b		2			
English Skills Workshop (Academic Writing) a		2			
English Skills Workshop (Academic Writing) b		2			
TOEIC 対策講座 Pre-intermediate a		2			
TOEIC 対策講座 Pre-intermediate b		2			

		TOEIC 対策講座 Intermediate a	2		
		TOEIC 対策講座 Intermediate b	2		
		TOEIC 対策講座 Advanced a	2		
		TOEIC 対策講座 Advanced b	2		
		TOEFL-ITP 対策講座 a	2		
		TOEFL-ITP 対策講座 b	2		
		TOEFL S&W 対策講座	2		
		英検対策講座 a	2		
		英検対策講座 b	2		
		Theater Education a	2		
		Theater Education b	2		
		Business Communication	2		
		Current Issues a	2		
		Current Issues b	2		
		English for Life Abroad	2		
		Immersion Experience	2		
外国語科目 (英語以外)	スペイン語	スペイン語 I	2		
		スペイン語 II	2		
		スペイン語 III	2		
	フランス語	フランス語 I	2		
		フランス語 II	2		
		フランス語 III	2		
	ドイツ語	ドイツ語 I	2		
		ドイツ語 II	2		
		ドイツ語 III	2		
	中国語	中国語 I	2		
		中国語 II	2		
		中国語 III	2		
	日本語	日本語文法 I	2		
		日本語文法 II	2		
		日本語読解 I	2		
		日本語読解 II	2		
		日本語会話 I	2		
		日本語会話 II	2		
		総合日本語 I	2		
		総合日本語 II	2		
朝鮮・韓国語	朝鮮・韓国語 I	2			
	朝鮮・韓国語 II	2			
イタリア語	イタリア語 I	2			
	イタリア語 II	2			
ギリシア語	ギリシア語 I	2			
	ギリシア語 II	2			
ラテン語	ラテン語 I	2			
	ラテン語 II	2			
ロシア語	ロシア語 I	2			
	ロシア語 II	2			
必修科目	情報科学入門 1 a	1	1		
	情報科学入門 1 b	1	1		

情報科学	選択科目	情報科学入門 2	1	1
		情報科学 1 a	2	
		情報科学 1 b	2	
		情報科学 1 c	2	
		情報科学 1 d	2	
		情報科学 2	2	
		情報科学 3 a	2	
		情報科学 3 b	2	
		情報科学特別演習 1	2	
		情報科学特別演習 2	2	
		情報科学特別演習 3	2	
		情報科学特別演習 4	2	
		情報科学特別演習 5	2	
		情報科学特別演習 6	2	
心身の健康	必修科目	健康・安全管理	2	2
		体育実技・理論	1	1
教養科目	選択科目	知的探求の方法 1	2	
		知的探求の方法 2	2	
		名著・名作を読む 1	2	
		名著・名作を読む 2	2	
		文章力養成	2	
		口頭表現力養成	2	
		ボランティア	2	
		地域協力演習	2	
		ホスピタリティ	2	
		言語学	2	
		応用言語学	2	
		社会言語学	2	
		認知言語学	2	
		文学 1	2	
		文学 2	2	
		表象文化論	2	
		表象文化とジェンダー	2	
		日本文化論	2	
		日本芸能文化	2	
		文化人類学 1	2	
		文化人類学 2	2	
		西洋哲学 1	2	
		西洋哲学 2	2	
		東洋哲学	2	
		心理学 1	2	
		心理学 2	2	
		心理学 3	2	
		心理学 4	2	
		音楽 1	2	
		音楽 2	2	
		西洋美術 1	2	
西洋美術 2	2			
東洋・日本美術 1	2			

教養科目	選択科目	東洋・日本美術 2	2		
		倫理学	2		
		現代社会と倫理	2		
		教育思想	2		
		現代社会と教育	2		
		日本国憲法	2		
		法学 1	2		
		法学 2	2		
		暮らしの法律	2		
		現代社会と法律	2		
		労働と法律・会社と法律	2		
		経済と法律	2		
		経済学 1	2		
		経済学 2	2		
		暮らしの経済	2		
		企業の経済活動	2		
		現代日本の経済	2		
		現代の国際経済	2		
		マーケティング	2		
		現代日本の政治	2		
		現代の国際政治	2		
		国際事情 1	2		
		国際事情 2	2		
		国際事情 3	2		
		社会学	2		
		暮らしの社会学	2		
		都市社会学	2		
		比較都市論	2		
		ジェンダー学	2		
		現代社会とジェンダー	2		
		現代社会の諸相	2		
		現代社会とメディア	2		
		現代社会とテクノロジー	2		
		現代社会と A I	2		
		現代社会特別演習 1	2		
		現代社会特別演習 2	2		
		現代社会特別演習 3	2		
		暮らしの科学(実験講座 キッチンサイエンス)	2		
		暮らしの科学(実験講座 健康と環境)	2		
		暮らしの科学(栄養学・基礎)	2		
		暮らしの科学(栄養学・応用と実践)	2		
		暮らしの科学(病気の予防)	2		
		暮らしの科学(健康増進)	2		
		暮らしの科学(身のまわりのサイエンス)	2		
暮らしの数理リテラシー I	2				
暮らしの数理リテラシー II	2				
数理リテラシー	2				
統計分析	2				
科学史	2				

		心身の医学 1	2		
		心身の医学 2	2		
		実用数学特別演習 1	2		
		実用数学特別演習 2	2		
		実用数学特別演習 3	2		
		実用数学特別演習 4	2		
キャリア教育科目	選択科目	キャリアプランニングⅠ	2		
		キャリアプランニングⅡ	2		
		キャリアプランニングⅢ	2		
		インターンシップ	2		

## II 専門科目

### (イ) 日本語日本文学科

	科目名	基準単位	履修単位	備考
必修科目	日本古典文学入門演習	2	2	
	日本近代文学入門演習	2	2	
	日本語学入門演習	2	2	
	漢文学基礎演習	2	2	
	初級くずし字解読演習	2	2	
	源氏物語 1	2	2	
	源氏物語 2	2	2	
	日本古典文学概論 1	2	2	
	日本古典文学概論 2	2	2	
	日本近代文学概論 1	2	2	
	日本近代文学概論 2	2	2	
	日本語学概論 1	2	2	
	日本語学概論 2	2	2	
	日文データサイエンス演習	2	2	
	研究法演習 a	2	2	
	研究法演習 b	2	2	
卒業論文	4	4		
選択科目	日本古典文学基礎演習 1	2		
	日本古典文学基礎演習 2	2		
	日本古典文学基礎演習 3	2		
	日本古典文学基礎演習 4	2		
	日本古典文学基礎演習 5	2		
	日本古典文学基礎演習 6	2		
	日本古典文学基礎演習 7	2		
	日本古典文学基礎演習 8	2		
	日本近代文学基礎演習 1	2		
	日本近代文学基礎演習 2	2		
	日本近代文学基礎演習 3	2		
	日本近代文学基礎演習 4	2		
	日本近代文学基礎演習 5	2		
	日本近代文学基礎演習 6	2		
	日本語学基礎演習 1	2		
	日本語学基礎演習 2	2		
	日本語学基礎演習 3	2		

	日本語学基礎演習 4	2		
	日本語学基礎演習 5	2		
	日本語学基礎演習 6	2		
	日本古典文学演習 1 a	2		
	日本古典文学演習 1 b	2		
	日本古典文学演習 2 a	2		
	日本古典文学演習 2 b	2		
	日本古典文学演習 3 a	2		
	日本古典文学演習 3 b	2		
	日本古典文学演習 4 a	2		
	日本古典文学演習 4 b	2		
	日本古典文学演習 5 a	2		
	日本古典文学演習 5 b	2		
	日本古典文学演習 6 a	2		
	日本古典文学演習 6 b	2		
	日本近代文学演習 1 a	2	16	
	日本近代文学演習 1 b	2		
	日本近代文学演習 2 a	2		
	日本近代文学演習 2 b	2		
	日本近代文学演習 3 a	2		
	日本近代文学演習 3 b	2		
	日本近代文学演習 4 a	2		
	日本近代文学演習 4 b	2		
選択科目	日本近代文学演習 5 a	2		
	日本近代文学演習 5 b	2		
	日本語学演習 1 a	2		
	日本語学演習 1 b	2		
	日本語学演習 2 a	2		
	日本語学演習 2 b	2		
	日本語学演習 3 a	2		
	日本語学演習 3 b	2		
	日本語学演習 4 a	2		
	日本語学演習 4 b	2		
	日本語学演習 5 a	2		
	日本語学演習 5 b	2		
	文語文法	2		
	口語文法	2		
	日本古典文学 I -1a	2		
	日本古典文学 I -1b	2		
	日本古典文学 I -2a	2		
	日本古典文学 I -2b	2		
	日本近代文学 I -1a	2		
	日本近代文学 I -1b	2		
	日本語学 I -1a	2		
	日本語学 I -1b	2		
	日本文学特別演習 1	2		
	日本文学特別演習 2	2		
	日本文学特別演習 3	2		
	日本文学特別演習 4	2		



	日本語特別演習 1 a	2		
	日本語特別演習 1 b	2		
	日本語特別演習 2 a	2		
	日本語特別演習 2 b	2		
	日本語特別演習 3 a	2		
	日本語特別演習 3 b	2		
	日本語特別演習 4 a	2		
	日本語特別演習 4 b	2		
	日本語特別演習 5 a	2		
	日本語特別演習 5 b	2		
	日本語特別演習 6 a	2		
	日本語特別演習 6 b	2		
	日本語特別演習 7 a	2		
	日本語特別演習 7 b	2		
	日本語特別演習 8 a	2		
	日本語特別演習 8 b	2		
	中級くずし字解読演習 a	2		
	中級くずし字解読演習 b	2		
	上級くずし字解読演習 a	2		
	上級くずし字解読演習 b	2		
	漢文学 a	2		
	漢文学 b	2		
	書道 a	2		
選択科目	書道 b	2		
	日本語表現法 1 a	2		
	日本語表現法 1 b	2		
	日本語表現法 2 a	2		
	日本語表現法 2 b	2		
	日本語史 a	2		
	日本語史 b	2		
	日本古典文学Ⅱ-1a	2		
	日本古典文学Ⅱ-1b	2		
	日本古典文学Ⅱ-2a	2		
	日本古典文学Ⅱ-2b	2		
	日本近代文学Ⅱ-1a	2		
	日本近代文学Ⅱ-1b	2		
	日本近代文学Ⅱ-2a	2		
	日本近代文学Ⅱ-2b	2		
	日本語学Ⅱ-1a	2		
	日本語学Ⅱ-1b	2		
	日本語学Ⅱ-2a	2		
	日本語学Ⅱ-2b	2		
	日本語日本文学スタディーズ 1	2		
	日本語日本文学スタディーズ 2	2		
	日本語日本文学スタディーズ 3	2		
	日本語日本文学スタディーズ 4	2		
	対照言語学 1 a (日英)	2		
	対照言語学 1 b (日英)	2		

対照言語学 2 (日西)	2		
対照言語学 3 a (日中)	2		
対照言語学 3 b (日中)	2		
対照言語学 4 a (日韓)	2		
対照言語学 4 b (日韓)	2		
比較文学 1 a	2		
比較文学 1 b	2		
比較文学 2 a	2		
比較文学 2 b	2		
合計		52以上	

(ロ) 英語英文学科

	科目名	基準単位	履修単位	備考	
必修科目	Listening & Speaking a	2	2		
	Listening & Speaking b	2	2		
	Performance Workshop a	2	2		
	Performance Workshop b	2	2		
	Presentation Workshop a	2	2		
	Presentation Workshop b	2	2		
	Academic Presentation a	2	2		
	Academic Presentation b	2	2		
	Communicative Grammar a	2	2		
	Communicative Grammar b	2	2		
	ゼミナール I a	1	1		
	ゼミナール I b	1	1		
	ゼミナール II a	1	1		
	ゼミナール II b	1	1		
	卒業論文	4	4		
選択科目	イギリス文学入門	2	6		
	アメリカ文学入門	2			
	英語学入門	2			
	英語音声学入門	2			
	児童文学入門	2			
	異文化間コミュニケーション入門	2			
	Communication Skills I-1a	2	4		
	Communication Skills I-1b	2			
	Communication Skills I-2a	2			
	Communication Skills I-2b	2			
	Communication Skills I-3a	2			
	Communication Skills I-3b	2			
	Communication Skills I-4a	2			
	Communication Skills I-4b	2			
	Communication Skills I-5a	2			
	Communication Skills I-5b	2			
	Communication Skills I-6a	2			
	Communication Skills I-6b	2			
	Communication Skills II-1a	2			
	Communication Skills II-1b	2			

	Communication Skills II-2a	2		
	Communication Skills II-2b	2		
	Communication Skills II-3a	2		
	Communication Skills II-3b	2	4	
	Communication Skills II-4a	2		
	Communication Skills II-4b	2		
	Communication Skills II-5a	2		
	Communication Skills II-5b	2		
	Communication Skills II-6a	2		
	Communication Skills II-6b	2		
	国際文化交流	2		
	英語特別演習（短期語学研修）1a	2		
	英語特別演習（短期語学研修）1b	2		
	比較文学1	2		
	比較文学2	2		
	英語圏比較文化	2		
	異文化間コミュニケーション1a	2	4	
	異文化間コミュニケーション1b	2		
	異文化間コミュニケーション2a	2		
	異文化間コミュニケーション2b	2		
	英語特別演習（テンブル大学）8-1	6		
	英語特別演習（テンブル大学）8-2	6		
選択科目	児童文学概論	2		
	イギリスの歴史と文化	2		
	アメリカの歴史と文化	2		
	演劇概論 a	2		
	演劇概論 b	2		
	イギリス文学概論 a	2	4	
	イギリス文学概論 b	2		
	アメリカ文学概論 a	2		
	アメリカ文学概論 b	2		
	英語学概論 a	2		
	英語学概論 b	2		
	英語圏文化1	2		
	英語圏文化2	2		
	英語圏文学	2		
	英米文学基礎演習 1 a	2		
	英米文学基礎演習 1 b	2		
	英米文学基礎演習 2 a	2		
	英米文学基礎演習 2 b	2		
	児童文学基礎演習 a	2		
	児童文学基礎演習 b	2		
	演劇基礎演習 a	2	4	
	演劇基礎演習 b	2		
	英語学基礎演習 1 a	2		
	英語学基礎演習 1 b	2		
	英語学基礎演習 2 a	2		
	英語学基礎演習 2 b	2		

選択科目	英語学基礎演習 3 a	2	
	英語学基礎演習 3 b	2	
	英語教育学基礎演習 1 a	2	
	英語教育学基礎演習 1 b	2	
	英語教育学基礎演習 2 a	2	
	英語教育学基礎演習 2 b	2	
	翻訳基礎演習 1 a	2	
	翻訳基礎演習 1 b	2	
	翻訳基礎演習 2 a	2	
	翻訳基礎演習 2 b	2	
	翻訳演習 1 a	2	
	翻訳演習 1 b	2	
	翻訳演習 2 a	2	
	翻訳演習 2 b	2	
	イギリス文学演習 1 a	2	
	イギリス文学演習 1 b	2	
	イギリス文学演習 2 a	2	
	イギリス文学演習 2 b	2	
	アメリカ文学演習 1 a	2	
	アメリカ文学演習 1 b	2	
	アメリカ文学演習 2 a	2	
	アメリカ文学演習 2 b	2	
	児童文学演習 a	2	
	児童文学演習 b	2	
	演劇演習 a	2	4
	演劇演習 b	2	
	英語学演習 1 a	2	
	英語学演習 1 b	2	
	英語学演習 2 a	2	
	英語学演習 2 b	2	
	英語学演習 3 a	2	
	英語学演習 3 b	2	
	英語教育学演習 a	2	
	英語教育学演習 b	2	
	Academic Skills for Study Abroad	2	
	発音クリニック 1 a	1	
	発音クリニック 1 b	1	
	発音クリニック 2 a	1	
	発音クリニック 2 b	1	
	英語特別演習(資格英語)2a	2	
	英語特別演習(資格英語)2b	2	
	英語特別演習(e-learning)3a	2	
英語特別演習(e-learning)3b	2		
英語特別演習(英検対策講座)4	2		
英語特別演習(TOEFL対策講座)5	2		
英語特別演習(TOEIC対策講座)6	2		
英語特別演習(IELTS対策講座)7	2		
Academic Writing a	2		
Academic Writing b	2		

SAS a	2		
SAS b	2		
英語史	2		
日英対照言語学a	2		
日英対照言語学b	2		
通訳a	2		
通訳b	2		
上級英語特別演習 a	2		
上級英語特別演習 b	2		
合計		58以上	

(ハ) スペイン語スペイン文学科

	科目名	基準単位	履修単位	備考
必修科目	スペイン語Ⅰ-1 (文法)	2	2	
	スペイン語Ⅱ-1 (文法)	2	2	
	スペイン語Ⅰ-2 (会話)	2	2	
	スペイン語Ⅱ-2 (会話)	2	2	
	スペイン語Ⅰ-3 (読解)	1	1	
	スペイン語Ⅱ-3 (読解)	1	1	
	スペイン語Ⅰ-4 (作文)	1	1	
	スペイン語Ⅱ-4 (作文)	1	1	
	*Gramática y lectura Ⅰ	2	2	
	*Gramática y lectura Ⅱ	2	2	
	*Comunicación oral Ⅰ	1	1	
	*Comunicación oral Ⅱ	1	1	
	スペイン語の世界	1	1	
	外国語の学び方	1	1	
	スペイン語Ⅲ-1 (文法)	1	1	*はAvanceコース履修者のみ履修できる
	スペイン語Ⅳ-1 (文法)	1	1	
	スペイン語Ⅲ-2 (会話)	2	2	
	スペイン語Ⅳ-2 (会話)	2	2	
	スペイン語Ⅲ-3 (読解演習1)	2	2	
	スペイン語Ⅳ-3 (読解演習1)	2	2	
	スペイン語Ⅲ-4 (読解演習2)	2	2	
	スペイン語Ⅳ-4 (読解演習2)	2	2	
	スペイン語Ⅲ-5 (表現技法)	2	2	
	スペイン語Ⅳ-5 (表現技法)	2	2	
	*Gramática y lectura III	2	2	
	*Comunicación oral III	1	1	
	*チュートリアル	2	2	
	スペイン語圏の文化と社会	1	1	
	スペイン語圏の文学と芸術	1	1	
	スペイン語Ⅴ-1	2	2	
	スペイン語Ⅵ-1	2	2	
	スペイン語Ⅴ-2	2	2	
	スペイン語Ⅵ-2	2	2	
*インターンシップⅠ	2	2		
*インターンシップⅡ	2	2		

	*課題の探求 I (PBL)	2	2	
	*課題の探求 II (PBL)	2	2	
	卒業研究	4	4	
選択科目	ゼミナール 1 a	2	8	
	ゼミナール 1 b	2		
	ゼミナール 2 a	2		
	ゼミナール 2 b	2		
	ゼミナール 3 a	2		
	ゼミナール 3 b	2		
	ゼミナール 4 a	2		
	ゼミナール 4 b	2		
	ゼミナール 5 a	2		
	ゼミナール 5 b	2		
	ゼミナール 6 a	2		
	ゼミナール 6 b	2		
	ゼミナール 7 a	2		
	ゼミナール 7 b	2		
	スペイン史 a	2		
	スペイン史 b	2		
	ラテンアメリカ史 a	2		
	ラテンアメリカ史 b	2		
	スペイン美術	2		
	スペイン語圏文化演習	1		
	スペイン語特別演習 1 (短期語学研修)	4		
	スペイン語特別演習 2 (西検)	2		
	スペイン語特別演習 3 (DELE)	2		
	スペイン文学史	2		
	ラテンアメリカ文学史	2		
	スペイン語音声学	2		
	スペイン語学1	2		
	スペイン語学2	2		
	スペイン語演劇演習 I	2		
	スペイン語演劇実習 I	2		
	スペイン語特別演習 5	2		
	スペイン語特別演習 6	2		
	スペイン語史	2		
	日西対照言語学 <sup>注5</sup>	2		
	スペイン語文学 1	2		
	スペイン語文学 2	2		
	スペイン語圏文化 1	2		
スペイン語圏文化 2	2			
スペイン語演劇演習 II	2			
スペイン語演劇実習 II	2			
スペイン語圏文学演習 1	2			
スペイン語圏文学演習 2	2			
スペイン語圏文学演習 3	2			

	スペイン語演習 1	2		
	スペイン語演習 2	2		
	異文化理解 1	2		
	異文化理解 2	2		
	スペイン語通訳演習	2		
	ビジネススペイン語	2		
	スペイン語特別演習 4(多読)	2		
	スペイン学特殊研究	2		
	研究法演習 a	2		
	研究法演習 b	2		
	合計		64以上	

(二) 文化史学科

	科目名	基準単位	履修単位	備考	
必修	文化史学序説	2	2		
	文化史学基礎演習 a	2	2		
	文化史学基礎演習 b	2	2		
	研究法演習 a	2	2		
	研究法演習 b	2	2		
	卒業論文	4	4		
選択 必修	西洋史概説 a	2	4		
	西洋史概説 b	2			
	日本史概説 a	2			
	日本史概説 b	2			
	東洋史概説 a	2			
	東洋史概説 b	2			
	基礎 的科 目	史学概論	2	4	
		美術概論	2		
		哲学概論	2		
		宗教学概論	2		
	基礎 的科 目	聖書学概論	2		
		文化史入門演習 (歴史：日本史 1)	2	4	
		文化史入門演習 (歴史：日本史 2)	2		
		文化史入門演習 (歴史：西洋史 1)	2		
		文化史入門演習 (歴史：西洋史 2)	2		
		文化史入門演習 (歴史：東洋史)	2		
文化史入門演習 (美術：西洋美術史 1)		2			
文化史入門演習 (美術：西洋美術史 2)		2			
文化史入門演習 (美術：日本美術史)		2			
文化史入門演習 (思想：哲学)		2			
文化史入門演習 (宗教：宗教史)	2				
文化史入門演習 (宗教：聖書学)	2				
基礎 的科 目	西洋文化史演習 1 a	2			
	西洋文化史演習 1 b	2			
	西洋文化史演習 2 a	2			
	西洋文化史演習 2 b	2			

東洋文化史演習 1 a	2		
東洋文化史演習 1 b	2		
日本文化史演習 1 a	2		
日本文化史演習 1 b	2		
日本文化史演習 2 a	2		
日本文化史演習 2 b	2		
日本文化史演習 3 a	2		
日本文化史演習 3 b	2		
西洋美術史演習 1 a	2		
西洋美術史演習 1 b	2		
西洋美術史演習 2 a	2		
西洋美術史演習 2 b	2	4	
東洋美術史演習 a	2		
東洋美術史演習 b	2		
日本美術史演習 a	2		
日本美術史演習 b	2		
西洋思想史演習 1 a	2		
西洋思想史演習 1 b	2		
西洋思想史演習 2 a	2		
西洋思想史演習 2 b	2		
宗教史演習 a	2		
宗教史演習 b	2		
聖書学演習 a	2		
聖書学演習 b	2		
西洋文化史講義 1	2		
西洋文化史講義 2	2		
西洋文化史講義 3	2		
西洋文化史講義 4	2		
西洋文化史講義 5	2		
東洋文化史講義 1	2		
東洋文化史講義 2	2		
東洋文化史講義 3	2		
東洋文化史講義 4	2		
日本文化史講義 1	2		
日本文化史講義 2	2		
日本文化史講義 3	2		
日本文化史講義 4	2	1 2	
日本文化史講義 5	2		
西洋美術史講義 1	2		
西洋美術史講義 2	2		
西洋美術史講義 3	2		
西洋美術史講義 4	2		
西洋美術史講義 5	2		
東洋美術史講義 1	2		
東洋美術史講義 2	2		
東洋美術史講義 3	2		



	日本美術史講義 1	2		
	日本美術史講義 2	2		
	日本美術史講義 3	2		
	日本美術史講義 4	2		
	西洋思想史講義 1	2		
	西洋思想史講義 2	2		
	西洋思想史講義 3	2		
	西洋思想史講義 4	2		
	宗教史講義 1	2		
	宗教史講義 2	2		
	宗教史講義 3	2		
	宗教史講義 4	2		
	聖書学講義 1	2		
	聖書学講義 2	2		
	聖書学講義 3	2		
	聖書学講義 4	2		
	発展講義 1	2		
	発展講義 2	2		
	発展講義 3	2		
	発展講義 4	2		
	文化史学特別演習	2		
	西洋思想史 1	2		
	西洋思想史 2	2		
	東洋思想史 1	2		
	東洋思想史 2	2		
	日本思想史 1	2		
	日本思想史 2	2		
	西洋キリスト教史 1	2		
	西洋キリスト教史 2	2		
	日本キリスト教史 1	2		
	日本キリスト教史 2	2		
	日本文化史 1	2		
	日本文化史 2	2		
	イスラーム史	2		
	日本宗教史 1	2		
	日本宗教史 2	2		
	仏教史	2		
一般	イスラーム思想	2		
講義	キリスト教音楽	2		
	キリスト教美術	2		
	美学	2		
	死生学	2		
	女性史	2		
	平和学	2		
	考古学 1	2		
	考古学 2	2		
	民俗学 1	2		
	民俗学 2	2		

	政治学原論 1	2		
	政治学原論 2	2		
	社会学原論 1	2		
	社会学原論 2	2		
	古文書学 1	2		
	古文書学 2	2		
	人文・自然地理学	2		
	地誌	2		
	工芸史 1	2		
	工芸史 2	2		
	古典文献講読 (漢文)	2		
	古典文献講読 (ラテン語)	2		
	合計		62以上	

(ホ) 地球市民学科

	科目名	基準単位	履修単位	備考	
必修 科目	チュートリアル	2	2		
	基礎概念 1	4	4		
	基礎概念 2	4	4		
	個人プロジェクト 1	2	2		
	個人プロジェクト 2	2	2		
	English for Global Citizens 1	2	2		
	English for Global Citizens 2	2	2		
	グループプロジェクト 1	2	2		
	グループプロジェクト 2	2	2		
	English for Global Citizens 3	2	2		
	国際協力のための英語	4	4		
	データサイエンス入門	2	2		
	データサイエンス応用	2	2		
	研究プロジェクト 1	2	2		
	研究プロジェクト 2	2	2		
	プロジェクト・プレゼンテーション	2	2		
	プレゼンテーション技法	2	2		
	総括科目	研究プロジェクト 3	2	2	
		シニアチュートリアル	2	2	
		卒業論文	2	2	
卒業プレゼンテーション		2	2		
選択 科目	地球市民セミナー1	2	2		
	地球市民セミナー2	2			
	地域研究 1(東アジア)	2			
	地域研究 2(東南アジア)	2			
	地域研究 3(南アジア)	2			
	地域研究 4(中東・北アフリカ)	2			
	地域研究 5(北米)	2			
	地域研究 6(欧州)	2			
	地域研究 7(ラテンアメリカ)	2			
	地域研究 8(ラテンアメリカ)	2			
	グローバル・スタディーズ 1(教育)	2			

グローバル・社会系科目	グローバル・スタディーズ 2 (国際金融・経済)	2	2
	グローバル・スタディーズ 3 (国際保健・公衆衛生)	2	
	グローバル・スタディーズ 4 (国際機構論)	2	
	グローバル・スタディーズ 5 (グローバル・ヒストリー)	2	
	グローバル・スタディーズ 6 (国際日本学)	2	
	東洋史概説 a	2	
	東洋史概説 b	2	
	日本史概説 a	2	
	日本史概説 b	2	
	西洋史概説 a	2	
	西洋史概説 b	2	
コンセプト・スキル系科目	映像表現法	2	2
	アート・デザイン論	2	
	ワークショップ・デザイン論	2	
	リーダーシップ・組織論	2	
	ユニバーサル・コミュニケーション論	2	
	ユニバーサル・コミュニケーション演習	2	
	コーチング論 コーチング演習	2 2	
グローバル社会系英語科目	Global Citizen and Politics	2	4
	Global Citizen and Culture	2	
	Global Citizen and Society	2	
	Global Citizen and Peace	2	
	Global Citizen and Human Resource	2	
	Global Citizen and Environment	2	
	Global Citizen and Technology	2	
	Global Citizen and Religion	2	
	Global Citizen and Media	2	
	Global Citizen and Business	2	
	Global Citizen and Development	2	
	Global Citizen and Law	2	
	Global Citizen and Justice	2	
Global Citizen and Constructive Controversy	2		
グローバル社会系・専門事例科目	専門事例：地球市民と政治	4	8
	専門事例：地球市民と文化	4	
	専門事例：地球市民と社会	4	
	専門事例：地球市民と平和	4	
	専門事例：地球市民と人的資源	4	
	専門事例：地球市民と環境	4	
	専門事例：地球市民と技術	4	
	専門事例：地球市民と宗教	4	
	専門事例：地球市民とメディア	4	
	専門事例：地球市民と企業	4	
	専門事例：地球市民と開発	4	
専門事例：地球市民と法	4		

	専門事例：地球市民と正義	4		
	専門事例：地球市民と対話	4		
	諸言語特別演習 1	2		
	諸言語特別演習 2	2		
	諸言語特別演習 3	2		
	外国語特別演習	2		
	国際協力のための外国語	4		
	フィールドワーク 1	2		
	フィールドワーク 2	4		
	フィールドワーク 3	4		
	フィールドワーク 4	6		
	フィールドワーク 5	4		
	GCS インターンシップ	2		
合計			66以上	

別表第 2

教職に関する専門科目

	科目名	基準単位	履修単位	備考
必修科目	教職入門	2	2	
	教育学概論	2	2	
	教育制度論	2	2	
	教育心理学	2	2	
	特別支援教育概論	1	1	
	教育方法論（ICT活用を含む）	2	2	
	教育課程論	1	1	
	総合的な学習の時間の指導法	1	1	
	特別活動の理論と方法	1	1	
	教育実習指導	1	1	
	教育相談	2	2	
	教職実践演習（中・高）	2	2	
	生徒指導（含進路指導）	2	2	
	教育実習Ⅰ	2	2	
	教育実習Ⅱ	2	2	中学校教諭免許状
	道徳教育の理論と方法	2	2	取得希望者のみ
選択科目	国語科教育法Ⅰ	2	2	自己の取得し ようとする免 許教科に応じ て選択必修
	国語科教育法Ⅱ	2	2	
	国語科教育法Ⅲ	2	2	
	国語科教育法Ⅳ	2	2	
	英語科教育法Ⅰ	2	2	
	英語科教育法Ⅱ	2	2	
	英語科教育法Ⅲ	2	2	
	英語科教育法Ⅳ	2	2	
	イスパニア語科教育法Ⅰ	2	2	
	イスパニア語科教育法Ⅱ	2	2	
	イスパニア語科教育法Ⅲ	2	2	
	イスパニア語科教育法Ⅳ	2	2	
	社会科・地歴科・公民科教育法Ⅰ	2	2	

社会科・地歴科・公民科教育法Ⅱ	2	2	
社会科・地歴科・公民科教育法Ⅲ	2	2	
社会科・地歴科・公民科教育法Ⅳ	2	2	
宗教科教育法Ⅰ	2	2	
宗教科教育法Ⅱ	2	2	
宗教科教育法Ⅲ	2	2	
宗教科教育法Ⅳ	2	2	
教育と法律	2		
現代教育問題	2		
学習科学	2		

### 別表第3

#### 司書教諭に関する科目

	科目名	基準単位	履修単位	備考
必修科目	学校経営と学校図書館	2	2	
	学校図書館メディアの構成	2	2	
	学習指導と学校図書館	2	2	
	読書と豊かな人間性	2	2	
	情報メディアの活用	2	2	

### 別表第4-1

#### 司書に関する科目

	科目名	基準単位	履修単位	備考
必修科目	生涯学習概論Ⅰ	2	2	
	生涯学習概論Ⅱ	2		
	図書館情報学概論	2	2	
	図書館情報技術論	2	2	
	図書館制度・経営論	2	2	
	図書館サービス概論	2	2	
	情報サービス論	2	2	
	情報サービス演習 a	1	1	
	情報サービス演習 b	1	1	
	図書館情報資源概論	2	2	
	情報資源組織論	2	2	
	情報資源組織演習Ⅰ	2	2	
	情報資源組織演習Ⅱ	2	2	
	児童サービス論	2	2	
選択科目	図書・図書館史	1	2科目2単 位以上	
	図書館情報資源特論	1		
	図書館基礎特論	1		
	図書館サービス特論	1		
	図書館実習	1		

### 別表第4-2

#### 学校司書に関する科目

	科目名	基準単位	履修単位	備考
必修科目	学校図書館概論	2	2	
	図書館情報技術論	2	2	
	図書館情報資源概論	2	2	
	情報資源組織論	2	2	
	情報資源組織演習Ⅰ	2	2	
	情報資源組織演習Ⅱ	2	2	
	図書館サービス特論	2	2	
	情報サービス論	2	2	
	情報サービス演習 a	1	1	
	情報サービス演習 b	1	1	
	学校教育概論	2	2	
	教育学概論	2	2	
	教育心理学	2	2	
	教育課程論	1	1	
	特別支援教育概論	1	1	
	学習指導と学校図書館	2	2	
	読書と豊かな人間性	2	2	

別表第5

博物館学芸員に関する科目

	科目名	基準単位	履修単位	備考
必修科目	博物館学	4	4	
	博物館資料論	2	2	
	博物館実習	3	3	
	生涯学習概論Ⅰ	2	2	
	生涯学習概論Ⅱ	2	2	
	博物館情報・メディア論	2	2	
	博物館資料保存論	2	2	
	博物館教育論	2	2	
	博物館展示論	2	2	
選択科目	古文書学Ⅰ	2	4科目16単位以上	
	古文書学Ⅱ	2		
	考古学Ⅰ	2		
	考古学Ⅱ	2		
	民俗学Ⅰ	2		
	民俗学Ⅱ	2		
	西洋美術史特殊講義Ⅰ a	2		
	西洋美術史特殊講義Ⅰ b	2		
	西洋美術史特殊講義Ⅱ a	2		
	西洋美術史特殊講義Ⅱ b	2		
	西洋美術史特殊講義Ⅲ a	2		
	西洋美術史特殊講義Ⅲ b	2		
	日本美術史特殊講義Ⅰ a	2		
	日本美術史特殊講義Ⅰ b	2		
	日本美術史特殊講義Ⅱ a	2		
日本美術史特殊講義Ⅱ b	2			

東洋美術史特殊講義 I a	2		
東洋美術史特殊講義 I b	2		
東洋美術史特殊講義 II a	2		
東洋美術史特殊講義 II b	2		
日本文化史 a	2		
日本文化史 b	2		
工芸史 a	2		
工芸史 b	2		

別表第 6

日本語教員に関する科目

	科目名	基準単位	履修単位	備考	
必修科目	日本語教育学概論	2	2		
	日本語学概論 1	2	2		
	日本語学概論 2	2	2		
	日本語音声学	2	2		
	日本語教授法 I a	2	2		
	日本語教授法 I b	2	2		
	日本語教授法 II a	2	2		
	日本語教授法 II b	2	2		
	日本語教授法演習 1 a	2	4		
	日本語教授法演習 1 b	2			
	日本語教授法演習 2 a	2			
	日本語教授法演習 2 b	2			
	日本語教育文法	2	2		
	文語文法	2			
	口語文法	2			
	言語学	2	2		
	英語学入門	2			
	英語学概論 a	2			
	英語学概論 b	2			
	スペイン語学 1	2			
	スペイン語学 2	2			
	日本語史概説	2		2	
	対照言語学 1 a (日英)	2			
	対照言語学 1 b (日英)	2			
	対照言語学 2	2			
	対照言語学 3 a (日中)	2			
	対照言語学 3 b (日中)	2			
	対照言語学 4 a (日韓)	2			
	対照言語学 4 b (日韓)	2			
	日英対照言語学 a	2			
	日英対照言語学 b	2			
	日西対照言語学	2			
	日本語史 a	2			
	日本語史 b	2			
英語史	2				

	スペイン語史	2	
	社会言語学	2	
	異文化理解とコミュニケーション	2	
	異文化間コミュニケーション入門	2	
	異文化間コミュニケーション1 a	2	
	異文化間コミュニケーション1 b	2	
	異文化間コミュニケーション2 a	2	2
	異文化間コミュニケーション2 b	2	
	平和学	2	
	ユニバーサル・コミュニケーション論	2	
	ユニバーサル・コミュニケーション演習	2	
	Global Citizen and Peace	2	
	認知言語学	2	
	応用言語学	2	
	英語教育学基礎演習 a	2	
	英語教育学基礎演習 b	2	2
	英語教育学演習 a	2	
	英語教育学演習 b	2	
	外国語の学び方	1	
選択科目	日本芸能文化	2	
	国際事情 1	2	
	国際事情 2	2	
	国際事情 3	2	
	日本文化論	2	
	スペイン語の世界	1	
	スペイン史 a	2	
	スペイン史 b	2	
	ラテンアメリカ史 a	2	
	ラテンアメリカ史 b	2	
	スペイン語圏の文化と社会	1	
	スペイン語圏の文学と芸術	1	2
	日本史概説 a	2	
	日本史概説 b	2	
	日本文化史 1	2	
	日本文化史 2	2	
	地域研究 1	2	
	地域研究 2	2	
	地域研究 3	2	
	地域研究 4	2	
	地域研究 5	2	
	地域研究 6	2	
	地域研究 7	2	
	地域研究 8	2	
	グローバル・スタディーズ 1	2	
	グローバル・スタディーズ 2	2	
	グローバル・スタディーズ 3	2	
	グローバル・スタディーズ 4	2	
	グローバル・スタディーズ 5	2	
	グローバル・スタディーズ 6	2	



Global Citizen and Culture	2		
専門事例：地球市民と文化	4		
日本語教育実習 1	2		
日本語教育実習 2	2		
日本語教育実習 3	1		
日本語教育学演習	2		
日本語教育学特別演習	2		

別表第 7

(1) 入学検定料	35,000円 (ただし大学入学共通テスト利用入試は15,000円) ※一般入学試験および大学入学共通テスト利用入試の同一日程において同時に複数の学科に出願した場合、2 学科目以降の入学検定料は、1 学科につき10,000円とする。		
(2) 令和5年度入学生納付金	スペイン語スペイン文学科・英語英文学科・文化史学科・日本語日本文学科	地球市民学科	
入学金		250,000円	250,000円
授業料 令和5年度	年	780,000円	年 830,000円
令和6年度	年	780,000円	年 830,000円
令和7年度	年	780,000円	年 830,000円
令和8年度	年	780,000円	年 830,000円
施設費	年	340,000円	年 340,000円
(3) 令和4年度入学生納付金			
授業料 令和5年度	年	780,000円	年 830,000円
令和6年度	年	780,000円	年 830,000円
令和7年度	年	780,000円	年 830,000円
施設費	年	340,000円	年 340,000円
(4) 令和3年度入学生納付金			
授業料 令和5年度	年	780,000円	年 780,000円
令和6年度	年	780,000円	年 780,000円
施設費	年	340,000円	年 340,000円
(5) 令和2年度入学生納付金			
授業料 令和5年度	年	780,000円	年 780,000円
施設費	年	340,000円	年 340,000円

注 1 地球市民学科は、令和3年度入学生より上記以外に実習料として2年次に200,000円を徴収する。

別表第 8

(1) 研究生納付金	
選考料	10,000円
研究料 (本学出身者)	100,000円
研究料 (他大学出身者)	130,000円

(2) 科目等履修生納付金		
選考料		10,000円
科目等履修料	1 単位	10,000円
(3) 聴講生納付金		
選考料		10,000円
聴講料	1 単位	10,000円

別表第9

英語短期課程

		科目名	基準単位	履修単位	備考
必修 科目	人間 科学 科目	キリスト教学Ⅰ	2	2	
		キリスト教学Ⅱ	2	2	
		人間論Ⅰ	2	2	
		人間論Ⅱ	2	2	
		日本語学	2	2	
		日本語表現法	2	2	
	専門 科目	Listening ComprehensionⅠ	2	2	
		Listening ComprehensionⅡ	2	2	
		Reading ComprehensionⅠ	2	2	
		Reading ComprehensionⅡ	2	2	
		Reading ComprehensionⅢ	2	2	
		Reading ComprehensionⅣ	2	2	
		CompositionⅠ	2	2	
		CompositionⅡ	2	2	
人間 科学 科目	DialogueⅠ	2	2		
	DialogueⅡ	2	2		
	英文構成法Ⅰ	1	1		
	英文構成法Ⅱ	1	1		
	英語総合Ⅰ	1	1		
	英語総合Ⅱ	1	1		
	比較文化	4	4		
	コンピュータ入門	2			
	政治学	2			
	生活人間学	2			
	西洋美術Ⅰ	2			
	西洋美術Ⅱ	2			
	心理学Ⅰ	2			
	心理学Ⅱ	2			
法学	2	12以上			
マスコミ論	2				
文学	4				
歴史Ⅰ	2				
歴史Ⅱ	2				
生活科学	4				
体育	1				
地域研究Ⅰ	4				
地域研究Ⅱ	4				

選択 科目	地域研究Ⅲ	2	18以上	
	地域研究Ⅳ	2		
	英語演習Ⅰ	2		
	英語演習Ⅱ	2		
	英語演習Ⅲ	2		
	英語演習Ⅳ	4		
	英語演習Ⅴ	4		
	英語演習Ⅵ	2		
	英語演習Ⅶ	4		
	専門 科目	E. S. P. Ⅰ		
E. S. P. Ⅱ		2		
E. S. P. Ⅲ		2		
E. S. P. Ⅳ		2		
B. S. C. Ⅰ		2		
B. S. C. Ⅱ		2		
B. S. C. Ⅲ		2		
Film		2		
Drama and Musicals		2		
Japanese Culture		4		
Cross-cultural Communication		4		
Studies of Social Behavior		4		
フランス語		2		
スペイン語		2		
コンピュータ演習		2		
総合Ⅰ		2		
総合Ⅱ	2			
総合Ⅲ	2			
総合Ⅳ	2			
合計			70以上	

第 号	清泉女子大学長	平成 年 月 日	学位を授与する。	本学所定の課程を修めて本学を卒業した ことを認め学士（ ）の	卒業証書・学位記	大学印	昭和 年 月 日生
						学長印	

## 学則の変更事項を記載した書類

### I 変更の事由

入学定員及び収容定員を変更するため

### II 変更点

第4条第3項に規定する入学定員及び収容定員を、令和6（2024）年4月1日より、次の表のとおり変更する。

学 科	入学定員	収容定員
日本語日本文学科	65	260
英語英文学科	75	300
スペイン語スペイン文学科	40	160
文化史学科	90	360
地球市民学科	60	240
合計	330	1,320

清泉女子大学学則 新旧対照表

新	現 行																																				
<p>第2章 学部、学科組織、収容定員及び修業年限</p> <p>第4条 本学に文学部を置く。</p> <p>② 文学部は、キリスト教世界観に立つ本学の建学の理念に基づき、広い知識を授けるとともに深く学芸を教授研究し、知的、道徳的及び応用的能力を展開させ、高い知性と豊かな教養をそなえ、奉仕の精神に富む女性を養成することを目的とする。</p> <p>③ 文学部に日本語日本文学科、英語英文学科、スペイン語スペイン文学科、文化史学科及び地球市民学科を置く。</p> <p>④ 各学科の収容定員は、次のとおりとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">学科</th> <th style="text-align: center;">入学定員</th> <th style="text-align: center;">収容定員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日本語日本文学科</td> <td style="text-align: center;">65人</td> <td style="text-align: center;">260人</td> </tr> <tr> <td>英語英文学科</td> <td style="text-align: center;">75人</td> <td style="text-align: center;">300人</td> </tr> <tr> <td>スペイン語スペイン文学科</td> <td style="text-align: center;">40人</td> <td style="text-align: center;">160人</td> </tr> <tr> <td>文化史学科</td> <td style="text-align: center;">90人</td> <td style="text-align: center;">360人</td> </tr> <tr> <td>地球市民学科</td> <td style="text-align: center;">60人</td> <td style="text-align: center;">240人</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">附 則 53</p> <p>本学則の改正は、令和6年4月1日より施行する。</p>	学科	入学定員	収容定員	日本語日本文学科	65人	260人	英語英文学科	75人	300人	スペイン語スペイン文学科	40人	160人	文化史学科	90人	360人	地球市民学科	60人	240人	<p>第2章 学部、学科組織、収容定員及び修業年限</p> <p>第4条 本学に文学部を置く。</p> <p>② 文学部は、キリスト教世界観に立つ本学の建学の理念に基づき、広い知識を授けるとともに深く学芸を教授研究し、知的、道徳的及び応用的能力を展開させ、高い知性と豊かな教養をそなえ、奉仕の精神に富む女性を養成することを目的とする。</p> <p>③ 文学部に日本語日本文学科、英語英文学科、スペイン語スペイン文学科、文化史学科及び地球市民学科を置く。</p> <p>④ 各学科の収容定員は、次のとおりとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">学科</th> <th style="text-align: center;">入学定員</th> <th style="text-align: center;">収容定員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日本語日本文学科</td> <td style="text-align: center;">80人</td> <td style="text-align: center;">320人</td> </tr> <tr> <td>英語英文学科</td> <td style="text-align: center;">100人</td> <td style="text-align: center;">400人</td> </tr> <tr> <td>スペイン語スペイン文学科</td> <td style="text-align: center;">50人</td> <td style="text-align: center;">200人</td> </tr> <tr> <td>文化史学科</td> <td style="text-align: center;">100人</td> <td style="text-align: center;">400人</td> </tr> <tr> <td>地球市民学科</td> <td style="text-align: center;">60人</td> <td style="text-align: center;">240人</td> </tr> </tbody> </table>	学科	入学定員	収容定員	日本語日本文学科	80人	320人	英語英文学科	100人	400人	スペイン語スペイン文学科	50人	200人	文化史学科	100人	400人	地球市民学科	60人	240人
学科	入学定員	収容定員																																			
日本語日本文学科	65人	260人																																			
英語英文学科	75人	300人																																			
スペイン語スペイン文学科	40人	160人																																			
文化史学科	90人	360人																																			
地球市民学科	60人	240人																																			
学科	入学定員	収容定員																																			
日本語日本文学科	80人	320人																																			
英語英文学科	100人	400人																																			
スペイン語スペイン文学科	50人	200人																																			
文化史学科	100人	400人																																			
地球市民学科	60人	240人																																			

## 学則の変更の趣旨等を記載した書類

### 目 次

ア 学則変更（収容定員変更）の内容 .....	2
イ 学則変更（収容定員変更）の必要性 .....	2
ウ 学則変更（収容定員変更）に伴う教育課程等の変更内容 .....	3

## ア 学則変更（収容定員変更）の内容

今回の変更は、令和 6（2024）年度から大学全体の収容定員を減少させるもので、内訳は次のとおりである。

日本語日本文学科（収容定員 320）、英語英文学科（収容定員 400）、スペイン語スペイン文学科（収容定員 200）、文化史学科（収容定員 400）を、日本語日本文学科（収容定員 260）、英語英文学科（収容定員 300）、スペイン語スペイン文学科（収容定員 160）、文化史学科（収容定員 360）とし、文学部全体の収容定員を 1,560 から 1,320 に 240 減少させる。

学 科	変更後		現行	
	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員
日本語日本文学科	65	260	80	320
英語英文学科	75	300	100	400
スペイン語スペイン文学科	40	160	50	200
文化史学科	90	360	100	400
地球市民学科	60	240	60	240
合計	330	1,320	390	1,560

## イ 学則変更（収容定員変更）の必要性

上記の収容定員の変更は、今回変更する 4 学科の最近 5 年間（2019（令和元）～2023（令和 5）年度）の入試状況や私立大学全体の入試動向、社会の変化等を踏まえ、下記の理由により、入学者の学力面における質の維持及び保証と、本学の教育理念の一つである少人数教育の維持のために、教育上の観点からも必要であると考えられるものである。

過去 5 年間のすべての入試（編入学試験、学士入試を除く）を合計した志願者数の推移は【資料 1】のとおりである。

本学文学部は、直近の 2023（令和 5）年度には前年度より志願者が増加したものの、2019（令和元）年度以降減少傾向にあり、18 歳人口が本格的な減少期に入った現在、長期的にも大幅な回復は見込みにくい状況である。

この傾向は、最も募集人員の多い一般選抜でも同様であり、2023（令和 5）年度の文学部全体の志願者数は 2019（令和元）年度の 5 割強の水準にまで落ち込んでいる。

実質競争率についても、2019（令和元）年度は 3.0 倍超であった倍率が、2021（令和 3）年度からは 2.0 倍未満となり、2023（令和 5）年度には 1.30～1.50 倍にまで下がっている（【資料 2】）。

また、入学者数については、（財）大学基準協会による 2018（平成 30）年度大学評価で同協会の大学基準に適合しているとの認定を受けた際に、「5 学生の受入れ」における改善課題として、「2018（平成 30）年度において、収容定員に対する在籍学生数比率



について、文学部英語英文学科で 1.29、同地球市民学科で 1.27 と高いため、学部の定員管理を徹底するよう、改善が求められる。」との指摘を受けたことから、入学者数を抑制し、定員の適切な管理に努めてきた。

その後、入学定員充足率は、2022（令和 4）年度 0.66～1.00、2023（令和 5）年度 0.55～0.90 と、文化史学科を除き、2 年連続で 1.0 を下回る状況となっている（【資料 3】）。

この状況を放置することは、入学者の学力面における質の低下を招くことにつながりかねないことから、入学定員及び収容定員を現状の入試状況に見合った適正な数に変更する必要がある。

入学定員及び収容定員を減らすことにより入学者の質を一定のレベルに保ち、本学の創立以来の理念である少人数教育を通じて、ディプロマ・ポリシーに定める知識、技能、態度、資質を備えた学生として育成し、社会に送り出すことが本学の使命であると考えている。

## ウ 学則変更（収容定員変更）に伴う教育課程等の変更内容

（ア）清泉女子大学では、2021（令和 3）年度入学者よりカリキュラム改定を行い、3 年目を迎えた。「建学の精神」科目、初年次教育科目、教養科目、外国語科目等を中心とする共通科目と、各学科専門科目が配置されていたが、今回の学則変更（収容定員変更）では、それらの科目の配置、科目区分における最低修得単位数及び卒業必要単位も 132 単位で変更はなく、同等以上の内容が担保されている。

（イ）本学では、従来から少人数による授業やアクティブラーニング型の授業等の教育方法を採用しているが、今回の学則変更（収容定員変更）では、このような教育方法及び履修指導方法に変更はなく、同等以上の内容が担保されている。

（ウ）教員組織については、日本語日本文学科 7 名、英語英文学科 10 名、スペイン語スペイン文学科 7 名、文化史学科 10 名、地球市民学科 6 名、共通科目・資格課程等 9 名、合計 49 名の専任教員で構成され、大学設置基準に定める数を上回る専任教員を配置している。今回の学則変更（収容定員変更）では専任教員数に変更はなく、同等以上の内容が担保されている。

（エ）今回の学則変更（収容定員変更）では、既存施設・設備の利用を前提とし、新規施設等の建築・建設計画は必要ないため、大学全体の施設・設備に変更はなく、同等以上の内容が担保されている。

## 資料目次

【資料1】	過去5年間のすべての入試を合計した志願者数の推移.....	2
【資料2】	過去5年間の一般選抜の志願者数と実質競争倍率の推移.....	2
【資料3】	入学者数及び入学定員充足率.....	3

【資料1】 過去5年間のすべての入試※を合計した志願者数の推移

学科名	2019 (令和元) 年度	2020 (令和2) 年度	2021 (令和3) 年度	2022 (令和4) 年度	2023 (令和5) 年度
日本語日本文学科	545	484	314	274	306
英語英文学科	630	558	375	263	285
スペイン語スペイン文学科	291	282	193	105	147
文化史学科	604	480	420	366	351
地球市民学科	428	368	237	210	247
合計	2,498	2,172	1,529	1,218	1,336

※一般選抜、学校推薦型選抜、総合型選抜等、1年次入学者を対象とするすべての入試

【資料2】 過去5年間の一般選抜※1の志願者数と実質競争倍率※2の推移

(上段は志願者数、下段は実質競争倍率)

学科名	2019 (令和元) 年度	2020 (令和2) 年度	2021 (令和3) 年度	2022 (令和4) 年度	2023 (令和5) 年度	5年平均
日本語日本文学科	449	382	241	236	250	311.6
	3.27	2.88	1.74	1.38	1.49	2.15
英語英文学科	488	443	270	187	213	320.2
	3.12	2.77	2.16	1.33	1.36	2.14
スペイン語 スペイン文学科	225	234	138	75	120	158.4
	3.48	2.67	1.78	1.14	1.39	2.09
文化史学科	468	367	317	262	254	333.6
	3.22	2.45	1.86	1.81	1.32	2.13
地球市民学科	334	235	150	146	178	208.6
	4.18	3.73	1.51	1.29	1.32	2.40
合計	1,964	1,661	1,116	906	1,015	1,332.4
	3.37	2.80	1.83	1.43	1.38	2.16

※1 一般入試、共通テスト利用入試、大学入試センター試験利用入試

※2 実質競争倍率=受験者数÷合格発表数(小数点第3位を四捨五入)

【資料3】 入学者数及び入学定員充足率\*

(上段は入学者数、下段は入学定員充足率\*)

学科名	2019 (令和元) 年度	2020 (令和2) 年度	2021 (令和3) 年度	2022 (令和4) 年度	2023 (令和5) 年度	平均
日本語日文学科	103	91	87	54	49	76.8
	1.28	1.13	1.08	0.67	0.61	0.95
英語英文学科	122	105	110	73	55	93
	1.22	1.05	1.10	0.73	0.55	0.93
スペイン語 スペイン文学科	59	53	52	33	30	45.4
	1.18	1.06	1.04	0.66	0.60	0.90
文化史学科	123	101	118	100	90	106.4
	1.23	1.01	1.18	1.00	0.90	1.06
地球市民学科	62	67	72	50	56	61.4
	1.03	1.11	1.20	0.83	0.93	1.02
合計	469	417	439	310	280	383
	1.20	1.06	1.12	0.79	0.71	0.97

\*入学定員充足率＝入学者数÷入学定員（小数点第3位以下切り捨て）

# 学生の確保の見通し等を記載した書類

## 目 次

(1) 学生の確保の見通し及び申請者としての取組状況 .....	2
ア 設置又は定員を変更する学科等を設置する大学等の現状把握・分析 .....	2
イ 地域・社会的動向等の現状把握・分析 .....	3
ウ 新設学科等の趣旨目的、教育内容、定員設定等 .....	3
エ 学生確保の見通し .....	4
オ 学生確保に向けた具体的な取組と見込まれる効果 .....	6
(2) 人材需要の動向等社会の要請 .....	7
① 人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的（概要） .....	7
② 社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることの客観的な根拠 .....	8

## (1) 学生の確保の見通し及び申請者としての取組状況

### ア 設置又は定員を変更する学科等を設置する大学等の現状把握・分析

カトリック聖心侍女修道会を設立母体とする本学は、「広く知識を授けるとともに深く専門の学芸を教授研究し、知的、道徳的及び応用的能力を展開させ、キリスト教的世界観に立ち、高い知性と豊かな教養をそなえ、奉仕的精神に富む女性を養成すること」を目的として、1950（昭和25）年に文学部国文学科及び英文学科よりなる4年制大学として設立された。

本学の建学の精神は、キリスト教ヒューマニズムにあり、「まことの知・まことの愛（VERITAS et CARITAS）」の追究をモットーとし、少人数教育による人格的触れ合いを通して、自分で考え、判断し、決断することのできる女性を育成すること、また、自国の文化と異文化を理解し、地球市民として共に生きる姿勢を大切にし、地に足のついた緑ゆたかな大樹のようにしっかり育てることを、大学の理念としている。

その後、1961（昭和36）年にスペイン語スペイン文学科、1963（昭和38）年にキリスト教文化学科（1993（平成5）年に文化史学科に改組）、2001（平成13）年に地球市民学科を設置して現在の5学科体制となり、今日まで70年以上にわたり、日本における女子教育の一端を担ってきた。

まず、この3年間における私立大学全体の入試状況・傾向は次のとおりである。

コロナ禍での最初の入試となった2021（令和3）年度入試では、約30年続いた大学入試センター試験から大学入学共通テストへの移行という大きな変更に加え、受験生の「安全志向」「現役志向」にコロナ禍での入試という不安要因が加わり、推薦入学者が増加した。

一方、一般入試では10%を超える大幅な志願者減となり、2年連続となる志願者減と、その結果としての一般入試の志願倍率・合格ラインの低下につながった。

翌2022（令和4）年度入試では、受験生の「安全志向」「現役志向」による一般入試における大幅な志願者減対策として、各大学は年内入試の合格者を増やす等、早期から入学者を確保するようになった。

また、前年度の一般入試合格ラインが低下したことにより、上位大学にチャレンジする強気の出願傾向も見られた。大学入学共通テストが受験生にとって予想以上に難しかったことが、国立大学志望者の私立大学への手堅い出願につながり、2年連続の大幅な志願者減少が下げ止まった。

18歳人口について見てみると、2021（令和3）年度は約114万人であったのが、2022（令和4）年度は約112万人、2023（令和5）年度は約110万人と2万人ずつ減少し、本格的な減少期に入っている。

入試全般の傾向としては、①受験生の年内入試へのシフト、②文部科学省の定員管理ルールの変更を背景とした、大規模総合大学の正規合格発表数増加による、一般選抜（前期日程）の易化、③一般選抜の後期日程志願者数の減少、等が挙げられる。

次に、本学の入試状況・結果について述べる。

本学は、1971（昭和46）年度以降、キリスト教文化学科を文化史学科に改組した1993（平成5）年度を除き、安定して入学定員を充足してきたが、2022（令和4）年度、2023（令和5）年度と2年連続で定員未充足となった。

全入試を合わせた志願者数は2020（令和2）年度から2022（令和4）年度まで3年連続で減少していたが、入試制度の見直しや広報の強化により、2023（令和5）年度入試では多くの首都圏女子大学が志願者を減らす中、本学では前年度比9.7%の増加となった。ただし、専願制である学校推薦型選抜では前年度よりも志願者を減らし、これが入学定員未充足の主な要因の一つとなった。

もう一つの大きな要因として、合格者の歩留まり率の低下が挙げられる。入試全体での歩留まり率は、2021（令和3）年度48.5%、2022（令和4）年度36.9%、2023（令和5）年度30.7%と年々低下している。これには、文部科学省の定員管理ルールの変更（単年度の入学定員比率から収容定員比率への基準変更）が大きく影響していると考えられる。これまで合格発表数を絞ってきた大規模総合大学が、正規合格者を例年よりも多く発表するようになった結果、本学の入学手続率は低下し、3月になってからの入学辞退者数も増加している。

また、コロナ禍により、オープンキャンパスやキャンパス見学等といった、受験生に直接情報を提供できる機会が減少したことも要因の一つと考えている。

## イ 地域・社会的動向等の現状把握・分析

大手予備校等では、今後の主な志望動向として、①学力上位層は一般選抜、中堅・下位層は早期に行われる学校推薦型や総合型選抜という流れが強まり、受験生の二極化が進む、②世界的な社会情勢や景気動向への不安、国のデジタル、グリーン分野等の成長分野を重視する方針から、「実学志向」「理高文低傾向」が続くと予測している。

しかし、ようやくコロナ禍の収束が見えてきたことから、海外への留学や留学生の受け入れも徐々に活発化し、人文・外国語・国際系統の分野にも受験生が戻ってくるのが期待される。

## ウ 新設学科等の趣旨目的、教育内容、定員設定等

今回の入学定員及び収容定員の変更は、入学者数及び在籍者数を減じ、現状の入試状況に見合った適正な数に変更することにより、入学者の質を一定の水準に保つことを目的としている。本学の創立以来の理念である少人数教育を通じて、ディプロマ・ポリシーに定める知識、技能、態度、資質を備えた学生を育成し、社会に送り出すことこそが本学の使命である。

したがって、学科の趣旨目的、教育内容とそれを実施する教員組織や施設・設備は定員変更前から変更はなく、収容定員が減少した分、変更前と同等以上の内容が担保されている。

今後、社会のグローバル化、情報化、AIの発達が進んでいくに従い、自国の言語や文化に対する広い知識と深い理解を持ち、他国・地域の言語や文化を理解し、多様な文化背景と価値観を持った他者と共生していくことのできる人材が、ますます求められてくる。

これまで述べたような様々な要因により、直近2年の入学定員は未充足となっているが、日本語日本文学科、英語英文学科、スペイン語スペイン文学科及び文化史学科には引き続き十分な需要と存在意義があると言える。

2021（令和3）年度114万人、2022（令和4）年度112万人、2023（令和5）年度110万人と2万人ずつ減少してきた18歳人口は、2024（令和6）年度には一気に4万人減少し106万人となる。翌年3万人の増加に転じた後は比較的緩やかに減少していくものの、2032（令和14）年度には100万人を切ると予測されている。

そこで、新学習指導要領により学んだ最初の高校生が受験する 2025 (令和 7) 年度入試の前に、適正な入学定員数・収容定員数に変更し、18 歳人口のさらなる減少に備えておく必要がある。

本学では、オで詳述するような様々な取り組みを実行することにより、変更後の入学定員を充足することが十分可能であると考えている。

今回定員を変更する文学部日本語日本文学科、英語英文学科、スペイン語スペイン文学科及び文化史学科の入学時学生納付金は、授業料 78 万円、施設費 34 万円、入学金 25 万円、合計 137 万円 (定員を変更しない地球市民学科の入学時学生納付金は、授業料 83 万円、施設費 34 万円、入学金 25 万円、合計 142 万円) である。定員変更後も、学生納付金の額に変更はない。

学生納付金については、①永続的な大学経営ができるよう財務的な視点を考慮すること、②大学本来の目的である教育・研究をより充実させ、学生への還元がなされるよう教育研究費に配慮できる金額設定であること、③競合性が高いと考えられる東京近郊の私立女子大学の学生納付金 (【資料 1】) を踏まえ、妥当といえる金額に設定すること、以上 3 つの観点から学生納付金の額を設定している。

## エ 学生確保の見通し

### A. 学生確保の見通しの調査結果

2024 (令和 6) 年度はこれまでで最も 18 歳人口が少ない年となり、前年比 94.8% の 106.3 万人となる。一方、翌 2025 (令和 7) 年度は最初の新課程入試の前年であるだけでなく、大学入学共通テストの問題、配点、時間などが変更となり、国公立大の約 9 割が新しい教科である「情報」を課すことから、受験生は安全志向となり、総合型選抜、学校推薦型選抜などの年内入試を受験するケースが多くなると予想される。

本学では、オの項で詳述するような取組により、総合型選抜及び学校推薦型選抜の強化を計画しており、これまで以上にこのような受験者層を確保できると考えている。

また、B、C で述べるように、「文学部」の入学定員充足率は僅かではあるが増加傾向にあり、2022 年度→2034 年度の男女合わせた 18 歳人口減少率も、ほとんどの地域において大幅な減少となるのとは対照的に、東京都の場合は 2.6 ポイント改善する。南関東における女子の地元残留率も、2013 (平成 25) 年の 48.8% から、2022 (令和 4) 年は 49.8% と 1.0 ポイント上昇している。

以上のことから、東京都内にキャンパスを有する本学の場合、18 歳人口の全国的、地域的動向から見ても、十分定員を充足できると考えられる。

### B. 新設学部等の分野の動向

「令和 4 (2022) 年度 私立大学・短期大学等入学志願動向」(日本私立学校振興・共済事業団)によると、2022 (令和 4) 年度の「人文科学系」の入学定員充足率は 98.93 であり、2021 (令和 3) 年度の 99.30 と比べ、0.37 ポイント減少している (【資料 2】)。

一方、学部別に見ると、2022 (令和 4) 年度の「文学部」の入学定員充足率は 101.24 であり、2021 (令和 3) 年度の 99.72 と比べ、1.52 ポイント増加しており (【資料 3】)、定員変更後も十分定員を充足できると考えている。



### C. 中長期的な 18 歳人口の全国的、地域的動向等

2022 (令和 4) 年に 112.1 万人であった 18 歳人口は、2024 (令和 6) 年には 106.3 万人 (94.8%) に減少する。その後いったんは増加に転じて横ばいが続くものの、2028 (令和 10) 年には再び減少に転じて 106 万人台となり、2034 (令和 16) 年には 100.6 万人 (89.7%) となる (【資料 4】)。

女子について見ると、2022 (令和 4) 年に 54.8 万人であったのが、2024 (令和 6) 年には 51.93 万人 (94.9%) に減少する。その後いったんは増加に転じ横ばいが続くものの、2028 (令和 10) 年には再び減少に転じて 52.2 万人台となり、2034 (令和 16) 年には 49.3 万人 (89.9%) となる。12 年間で約 10%、5.5 万人が減少することになる (【資料 5】)。

ただし、全国均等に減少するわけではなく、女子の場合、減少率が最も大きいのは東北 (2022 年比 80.7%)、減少数が最も多いのは近畿 (10,882 人) である。

一方、東京都の場合、2022 年度→2034 年度の男女合わせた 18 歳人口減少率は、2.6 ポイント改善する (【資料 6】)。

また、南関東における女子の地元残留率を見ると、2013 (平成 25) 年の 48.8% から、2022 (令和 4) 年は 49.8% と 1.0 ポイント上昇しており、1 位の北海道 (67.1%)、2 位東海 (54.2%) に次ぐ 3 位となっている (【資料 7】)。

### D. 競合校の状況

東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県の出身者が学生の 8 割以上を占めることから、これらの地域を主な学生募集エリアとして設定した。そのうち、文学部又はそれに類する学部を有する女子大学を競合校とし、本学と学問分野が重なる学科について入試志願状況を調査した (【資料 8】)。

令和 2 (2020) 年度～令和 4 (2022) 年度の 3 年度について調査を行った結果、令和 4 (2022) 年度は 2.3～7.9 倍、令和 3 (2021) 年度は 2.2～7.0 倍、令和 2 (2020) 年度は 4.2～8.8 倍の範囲に収まり、7 大学すべてにおいて志願者が募集定員を上回る状況であった。

これらの大学、学部・学科は、いずれも今回定員を変更する 4 学科の併願校であり、本学の 4 学科においても同程度の水準の志願者数を確保できると想定している。

### E. 既設学部等の学生確保の状況

各学科の過去 5 年間の志願者数、受験者数、合格者数、入学者数及び入学定員充足率は資料 8 のとおりである。2020 (令和 2) 年度に 1 学科、2022 (令和 4) 年度に 4 学科、2023 (令和 5) 年度に 5 学科が入学定員充足率 1.0 未満となっている他は、安定して入学者を確保してきた。

2019 (令和元) 年度まではむしろ超過傾向にあり、2018 (平成 30) 年度に受審した (財) 大学基準協会による認証評価における〈提言〉では、「2018 (平成 30) 年度において、収容定員に対する在籍学生数比率について、文学部英語英文学科で 1.29、同地球市民学科で 1.27 と高いため、学部の定員管理を徹底するよう、改善が求められる。」との改善課題が付され、以後入学者数を抑制し、適切な定員管理に努めてきた。

### F. その他、申請者において検討・分析した事項

2022 (令和 4) 年度の全国の小規模大学 (収容定員 4,000 人未満) の志願倍率及び入学定員充

足率は、志願倍率 3.86 倍、入学定員充足率 95.54 である（【資料 9】）。一方、東京都の場合、志願倍率 5.28 倍、入学定員充足率 101.44 であり、いずれも数値が全国を上回っている（【資料 10】）。

このことから、東京都 23 区内にキャンパスを有し、また、ターミナル駅である五反田駅、大崎駅、品川駅から徒歩圏内にあることのメリットは大きいと考える。

## オ 学生確保に向けた具体的な取組と見込まれる効果

本学では学生確保に向け、以下の取組みを計画または既に実施している。

### 1) 入試制度の見直し

#### ① 学校推薦型選抜の強化

- ・指定校推薦入学について、ア) 指定校とする際の受験・入学実績等の条件の緩和により、推薦指定校数を増加させる、イ) 推薦基準を引き下げる、ウ) 入試・広報部職員以外の職員からなる「高大連携サポートスタッフ」を増員し、訪問高校数を増やす。
- ・姉妹校推薦入学について、出張講義、1 日体験入学、大学見学バスツアー、夏期休暇中の大学集中講義等のプログラムを実施し、連携を一層強化する。
- ・卒業生子女・在学生姉妹推薦入学について、学費減免特典を新設し、卒業生の子女や在学生姉妹の入学者数を増やす。

#### ② 総合型選抜の強化

10 月に専願型の入試を新設するとともに、出題範囲の見直し、一部の入試について 2 段階選考を 1 段階選考に変更する等、より受験しやすくすることにより、総合型選抜入試の受験者を増やす。

#### ③ 一般選抜の強化

- ・一般入試について、ア) 1 月下旬に試験日（B 日程）を追加、イ) 日程（A 日程、B 日程、C 日程、D 日程）ごとの選考方法（入試方式、教科・科目等）の見直しを行う。
- ・共通テスト利用入試について、ア) 中期日程を取止め、新設の一般入試（B 日程）として併用型で実施、イ) 後期日程の「2 教科傾斜配点型」に、「4 教科傾斜配点型」と「3 教科フラット配点型」を追加する。

#### ④ 入学検定料割引の拡大

一般入試及び共通テスト利用入試の同一日程の併願のみに適用していた入学検定料割引の取扱いを、各入試内であれば同一日程に限らず併願 1 学科につきプラス 1 万円（通常は 3 万 5 千円）とする取扱いに変更し、併願者数を増やす。

### 2) 高大連携の強化

2021（令和 3）年度は 5 校、2022（令和 4）年度は 4 校と締結した高大連携協定を、2023（令和 5）年度はさらに 5～10 校との締結を目指し、実質的な連携も図っていく。

### 3) オープンキャンパス、学科イベント等の強化

オープンキャンパスを高校生の夏期休暇期間を中心に、年間10日開催する。また、各オープンキャンパスの入場人数には制限を設けず、受験生・保護者の来校機会を広げる。

「Weekday 大学説明会」を夏期のオープンキャンパスの合間に複数回（5回）開催し、オープンキャンパスに参加できなかった受験生・保護者にも対応する。

また、学科独自で企画した以下のイベントやオープンキャンパスでの学科特別プログラム、学生による学科展示等により、各学科の学びを受験生に訴求していく。

- ・3月 スペイン語スペイン文学科 スペイン語スピーチコンテスト、「スペイン語文化祭」
- ・5月 日本語日本文学科 「春の日文祭」（百人一首の世界 くずし字解読に挑戦する）  
地球市民学科 「グローバル・シティズン育成プログラム オープンセミナー」（初めての言語を学ぶ、初めての文化に触れる）
- ・6月 スペイン語スペイン文学科 「スペイン語文化祭」（未知の世界との出会い）
- ・8月 日本語日本文学科 「夏の日文祭」（現代サブカルチャーと日本語日本文学 「刀剣乱舞を斬る」）
- ・12月 英語英文学科 「英文フリンジ・フェスティバル」

### 4) 高校訪問、高校との関係強化

- ・「高大連携サポートスタッフ」を専任職員全員に増員拡充し、新規追加指定校と既存指定校のうちの重点校を中心に、訪問高校数を増やす。
- ・大学の情報をオンラインで高校教員に届けるプラットフォーム「SYMPA」を新規導入する。このサービスを利用することにより、本学が高校に伝えたい情報を発信し、高校からの相談・依頼等の各種問い合わせにも対応する。

## (2) 人材需要の動向等社会の要請

### ① 人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的（概要）

キリスト教ヒューマニズムを建学の精神とする本学は、少人数教育による人格的触れ合いを通して、自分で考え、判断し、決断することのできる女性を育成すること、また、自国の文化と異文化を理解し、地球市民として共に生きる姿勢を大切にし、地に足のついた緑ゆたかな大樹のようにしっかり育てることを、大学の理念としている。

そして、文学部は、キリスト教世界観に立つ本学の建学の理念に基づき、広い知識を授けるとともに深く学芸を教授研究し、知的、道徳的及び応用的能力を展開させ、高い知性と豊かな教養をそなえ、奉仕的精神に富む女性を養成することを目的とし、今回定員を変更する4学科は、それぞれ以下のような人材の育成を目的としている。

#### ・日本語日本文学科

日本語学・日本古典文学・日本近代文学の三分野において豊かな教養と深い専門的知識を授けるとともに、日本語及び日本文学の知見に立って、国際社会に貢献できる、論理的な思考力と優

れた表現力を備えた人材の育成を目的とする。

#### ・英語英文学科

英語の基本技能（読む、書く、話す、聴く）の習得を専門分野の学修に有機的に繋げ、英語学と英米文学を中心とした英語で書かれた文学における専門的知識を授けるとともに、広い視野と深い教養で、国際社会に貢献できる人材の育成を目的とする。

#### ・スペイン語スペイン文学科

スペイン語及びスペイン語で書かれた文学の学修を通じて、広い視野と深い教養を育み、これによって得られた語学力と多様な文化への理解をもって、国際社会に貢献できる人材の育成を目的とする。

#### ・文化史学科

人間の精神的営為を基盤に形成されてきた文化に関する教育と研究を行う。歴史・美術史・思想史・宗教史の四分野から構成され、専門分野ならびに関連分野を学修することにより、広い視野から諸文化を考察できる人材の育成を目的とする。

このような理念のもと、本学は今日まで70年以上にわたり、社会から求められ、国内外で活躍する女性を養成し続けている。

### ② 社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることの客観的な根拠

2024（令和6）年3月卒業予定の大学生・大学院生を対象とした求人倍率は1.71倍に達し、2023（令和5）年3月卒の学生に対する求人倍率1.58倍を上回っている（【資料11】）。また、本学に直接宛てられた求人数も、2022（令和4）年3月卒の22.5倍から、2023（令和5）年3月卒では25.8倍へと3.3ポイント増加しており、新型コロナウイルス感染症による社会への影響も一段落し回復傾向にあると言える（【資料12】）。

2023（令和5）年3月に卒業した450名のうち就職希望者は407名で、卒業者数に対する就職希望者数の割合は90.4%であり（【資料13】）、新型コロナウイルスの影響を受けた2022（令和4）年3月卒業生の79.7%、2021（令和3）年3月卒業生の84.7%と比較すると、就職意欲が回復傾向にあることが伺える。

また、2023（令和5）年3月卒業生の就職希望者に占める就職決定者の割合は95.6%であり、学科により若干のばらつきはあるものの、文学部の教育成果として概ね一体感のある結果を得ることができている。同様に、大学院進学者数も2022（令和4）年3月の4名から7名に増えている。

他の人文系的女子大学との比較した場合の本学の特徴として、多様な業種に幅広く就労している点が挙げられる（【資料14】）。2023（令和5）年3月卒の進路決定先で最も多かったのは流通業（卸業、小売業）の19.8%であり、次いで、サービス業（他に分類されないもの）の13.1%、社会の情報化によりここ数年需要が増えている情報通信業の12.3%となる。その他、教育、学習支援業、金融業・保険業、学術研究・専門サービス、医療・福祉、運輸業・郵便業、製造業がそれぞれ5~8%となっており、幅広い視野で卒業後の進路を選択していることが伺える。このような視

野は、言語や文学、文化を中心とする大学での学びによって獲得されるものであり、社会や地域の人材需要の動向にも合致していると言える。

また、就労における職種は、総合職が 51.7%と半数を超え、専門職 29.3%と続く（【資料 15】）。情報通信業の活況により、安定して毎年 1 割程度がシステムエンジニアとして就労しており、文系女子でも技術者を目指すことができるという認識が学生の中に浸透していることがわかる。

今後、社会のグローバル化・情報化が拡大し、国内における少子高齢化が進行するとともに、女性が活躍する場も広がっていくと予想される。このような変化の激しい時代であるからこそ、「自分で考え、判断し、決断」し、多様な分野で活躍することのできる女性を養成することの重要性は、今後ますます増していくと考えている。

## 資料目次

【資料 1】	首都圏私立女子大学の入学時学生納付金 .....	2
【資料 2】	学部系統別の動向 .....	2
【資料 3】	学部別の志願者・入学者動向 .....	2
【資料 4】	18 歳人口予測 .....	3
【資料 5】	都道府県別 18 歳人口予測 .....	3
【資料 6】	地元残留率の推移 .....	4
【資料 7】	競合校の入試状況 .....	4
【資料 8】	過去 5 年間の志願者数、受験者数、合格者数、入学者数及び入学定員充足率 .....	6
【資料 9】	小規模大学（収容定員 4,000 人未満）の志願倍率及び入学定員充足率 .....	7
【資料 10】	求人総数および民間企業就職希望者数・求人倍率の推移 .....	8
【資料 11】	本学に対する求人数（2021 年～2023 年） .....	8
【資料 12】	就職希望者及び決定状況（2021 年～2023 年） .....	8
【資料 13】	2023 年 3 月卒業生の就職先業種の分布 .....	9
【資料 14】	2023 年 3 月卒業生の職種の分布 .....	9

【資料1】 首都圏私立女子大学の入学時学生納付金

大学名	学部・学科	入学金	授業料	施設・設備費	教育充実費	実験・実習料	維持費	計
跡見学園女子	文・人文	200,000	742,000	260,000	—	—	—	1,202,000
大妻女子	文・日本文	250,000	745,000	—	410,000	—	4,100	1,409,100
学習院女子	国際文化交流・日本文化	200,000	940,000	220,000	—	—	—	1,360,000
共立女子	文芸・文芸	150,000	680,000	390,000	—	—	—	1,220,000
実践女子	文・国文	240,000	740,000	320,000	—	—	—	1,300,000
昭和女子	人間社会・現代教養	200,000	815,600	260,000	—	30,000	80,000	1,385,600
白百合女子	文・国語国文	350,000	700,000	300,000	—	—	100,000	1,450,000
聖心女子	現代教養・日本語日本文	250,000	700,000	300,000	—	—	120,000	1,370,000
清泉女子	文・日本語日本文	250,000	780,000	340,000	—	—	—	1,370,000
清泉女子	文(地球市民)	250,000	830,000	340,000	—	—	—	1,420,000
東京女子	現代教養・人文	200,000	760,000	—	260,000	—	—	1,220,000
日本女子	文・日本文	200,000	720,000	320,000	—	1,300	1,200	1,242,500

「学生納付金等調査（令和4年度入学生）」（日本私立大学団体連合会）

【資料2】 学部系統別の動向（大学）

系統区分	年度	集計学部数	入学定員A	志願者数B	受験者数C	合格者数D	入学者数E	志願倍率B/A	合格率D/C	歩留率E/D	入学定員充足率E/A
人文科学系	R3	245	68,184	520,901	501,151	199,642	67,710	7.64	39.84	33.92	99.30
	R4	250	68,634	498,562	477,398	212,472	67,898	7.26	44.51	31.96	98.93
	増減	5	450	△22,339	△23,753	12,830	188	△0.38	4.67	△1.96	△0.37

「令和4（2022）年度 私立大学・短期大学等入学志願動向」（日本私立学校振興・共済事業団）

【資料3】 学部別の志願者・入学者動向（大学）

系統区分 学部名	入学定員（人）			志願者数（人）			入学者数（人）			入学定員充足率（%）		
	R3年度	R4年度	増減	R3年度	R4年度	増減	R3年度	R4年度	増減	R3年度	R4年度	増減
人文科学系	68,184	68,634	450	520,901	498,562	△22,339	67,710	67,898	188	99.30	98.93	△0.37
文学部	32,768	32,856	88	271,768	270,070	△1,698	32,676	33,262	586	99.72	101.24	1.52
人文学部	6,470	6,605	135	41,377	37,552	△3,825	6,473	6,454	△19	100.05	97.71	△2.34
外国語学部	9,706	9,588	△118	73,790	59,645	△14,145	9,646	9,455	△191	99.38	98.61	△0.77

「令和4（2022）年度 私立大学・短期大学等入学志願動向」（日本私立学校振興・共済事業団）

【資料4】 18歳人口予測

(全体：全国)

年度	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034
人数(万人)	112.1	109.7	106.3	109.1	109.3	108.4	106.8	106.9	105.0	103.5	102.4	101.4	100.6
指数	100.0	97.9	94.8	97.3	97.4	96.7	95.3	95.3	93.7	92.3	91.3	90.4	89.7

(女子：全国)

年度	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034
人数(万人)	54.8	53.7	51.9	53.3	53.3	53.1	52.2	52.1	51.4	50.6	50.0	49.5	49.3
指数	100.0	98.0	94.9	97.3	97.3	96.9	95.4	95.2	93.8	92.3	91.3	90.3	89.9

(女子：エリア別)

女子計	年度	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034
南関東	人数	146,019	144,085	140,565	144,784	146,024	145,583	144,555	144,365	141,285	141,615	140,612	142,148	141,649
	指数	100.0	98.7	96.3	99.2	100.0	99.7	99.0	98.9	96.8	97.0	96.3	97.3	97.0

「リクルート進学総研 マーケットレポート2022 Vol.106 2023年2月号」(リクルート進学総研)

【資料5】 18歳人口予測 (全体：都道府県別：(2022年→2034年))

都道府県	秋田	青森	岩手	群馬	富山	山形	愛媛	和歌山	奈良	福島	岐阜
減少率	▲24.9	▲23.7	▲22.4	▲21.4	▲20.6	▲20.1	▲19.1	▲19.1	▲18.8	▲18.6	▲18.2
都道府県	長野	新潟	山梨	北海道	栃木	三重	高知	茨城	石川	静岡	福井
減少率	▲18.0	▲17.4	▲17.4	▲17.3	▲16.8	▲16.5	▲16.3	▲16.2	▲15.5	▲15.4	▲14.7
都道府県	香川	山口	徳島	京都	長崎	鳥取	岡山	宮城	大阪	佐賀	兵庫
減少率	▲14.6	▲14.6	▲14.4	▲13.3	▲12.5	▲12.5	▲12.4	▲12.4	▲11.8	▲11.3	▲11.1
都道府県	宮崎	大分	広島	滋賀	鹿児島	千葉	埼玉	島根	愛知	神奈川	熊本
減少率	▲10.4	▲10.1	▲9.7	▲8.5	▲8.3	▲7.5	▲7.0	▲7.0	▲6.9	▲5.9	▲4.6
都道府県	福岡	東京	沖縄	全国							
減少率	0.2	2.6	5.3	▲10.3							

「リクルート進学総研 マーケットレポート2022 Vol.106 2023年2月号」(リクルート進学総研)



【資料6】 地元残留率の推移

(女子：大学入学者数：エリア別：2013～2022年)

女子計	年度	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
南関東	残留率	48.8	48.7	49.0	49.2	49.2	49.4	49.5	49.9	49.9	49.8
	指数	100.0	99.8	100.4	100.8	100.8	101.2	101.4	102.3	102.3	102.0

「リクルート進学総研 マーケットレポート2022 Vol.106 2023年2月号」(リクルート進学総研)

【資料7】 競合校の入試状況

※一般入試、共通テスト利用入試、学校推薦型選抜及び総合型選抜の合計。ただし、学校推薦型入試のうち、指定校制推薦及び一部の推薦(スポーツ、アスリート、同窓生等)は含まない。

跡見学園女子大学 文学部人文学科、コミュニケーション文化学科

	2022 (令和4)	2021 (令和3)	2020 (令和2)
募集人員	270	270	270
志願者数	888	664	1596
志願倍率	3.3	2.5	5.9

大妻女子大学 文学部日本文学科、英語英文学科

	2022 (令和4)	2021 (令和3)	2020 (令和2)
募集人員	240	240	240
志願者数	791	537	1013
志願倍率	3.3	2.2	4.2

共立女子大学 文芸学部

	2022 (令和4)	2021 (令和3)	2020 (令和2)
募集人員	350	350	350
志願者数	951	1521	1707
志願倍率	2.7	4.3	4.9

実践女子大学 文学部国文学科、英文学科、美学美術史学科

	2022 (令和4)	2021 (令和3)	2020 (令和2)
募集人員	310	310	310
志願者数	1007	1621	2421
志願倍率	3.2	5.2	7.8

白百合女子大学 文学部国語国文学科、英語英文学科

	2022 (令和 4)	2021 (令和 3)	2020 (令和 2)
募集人員	200	200	200
志願者数	556	729	1,206
志願倍率	2.8	3.6	6.0

日本女子大学 文学部日本文学科、英文学科、史学科

	2022 (令和 4)	2021 (令和 3)	2020 (令和 2)
募集人員	377	377	377
志願者数	2994	2647	3308
志願倍率	7.9	7.0	8.8

フェリス女学院大学 文学部日本語日本文学科、英語英米文学科部

	2022 (令和 4)	2021 (令和 3)	2020 (令和 2)
募集人員	180	180	180
志願者数	420	592	869
志願倍率	2.3	3.3	4.8

旺文社『蛍雪時代』9月臨時増刊(2022年8月30日発行)、旺文社『蛍雪時代』11月臨時増刊(2022年10月26日発行)

【資料8】 過去5年間の志願者数、受験者数、合格者数、入学者数及び入学定員充足率

上段は延べ人数、下段は実人数、( )内は他学科も志願/受験/合格している者の内数

学科名	区分	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
日本語日本文学科	志願者数	545 422(52)	484 377(34)	314 255(14)	274 223(23)	306 235(48)
	受験者数	525 403(51)	453 346(32)	285 226(14)	244 195(23)	273 204(40)
	合格者数	195 188(2)	191 182(3)	228 194(12)	184 165(8)	195 175(21)
	入学者数	103	93	87	54	49
	入学定員充足率	1.28	1.16	1.08	0.67	0.61
英語英文学科	志願者数	630 504(59)	558 457(46)	375 322(19)	263 223(19)	285 240(50)
	受験者数	593 468(59)	519 418(46)	356 303(19)	241 201(19)	254 211(42)
	合格者数	229 224(8)	225 218(8)	288 254(15)	198 181(11)	200 191(34)
	入学者数	122	105	111	73	55
	入学定員充足率	1.22	1.05	1.11	0.73	0.55
スペイン語 スペイン文学科	志願者数	291 242(46)	282 226(40)	193 167(27)	105 91(13)	147 120(39)
	受験者数	283 233(46)	273 216(40)	184 157(27)	102 87(13)	133 106(35)
	合格者数	105 100(4)	123 114(8)	168 148(25)	90 83(10)	102 93(21)
	入学者数	59	53	52	33	30
	入学定員充足率	1.18	1.06	1.04	0.66	0.60
文化史学科	志願者数	604 457(60)	480 352(32)	420 312(27)	366 296(21)	351 276(67)
	受験者数	579 434(59)	448 323(31)	394 286(27)	342 273(21)	309 234(58)
	合格者数	222 211(4)	209 190(4)	304 254(24)	220 208(8)	242 224(34)
	入学者数	123	99	118	100	90
	入学定員充足率	1.23	0.99	1.18	1.00	0.90
地球市民学科	志願者数	428 339(46)	368 299(36)	227 199(16)	210 180(10)	247 214(56)
	受験者数	407 318(46)	347 278(35)	202 174(16)	181 152(10)	215 183(50)
	合格者数	133 128(8)	138 134(5)	164 148(14)	149 139(7)	173 163(34)
	入学者数	62	67	71	50	56
	入学定員充足率	1.03	1.11	1.18	0.83	0.93
文学部計	志願者数	2,498 1,964(263)	2,172 1,711(188)	1,529 1,255(103)	1,218 1,013(86)	1,336 1,085(260)
	受験者数	2,387 1,856(261)	2,040 1,581(184)	1,421 1,146(103)	1,110 908(86)	1,184 938(225)
	合格者数	884 851(26)	886 838(28)	1,152 998(90)	841 776(44)	912 846(144)
	入学者数	469	417	439	310	280
	入学定員充足率	1.20	1.06	1.12	0.79	0.71

※入学定員充足率=入学者数÷入学定員(小数点第3位以下切り捨て)

【資料9】 小規模大学（収容定員4,000人未満）の志願倍率及び入学定員充足率

(全体)

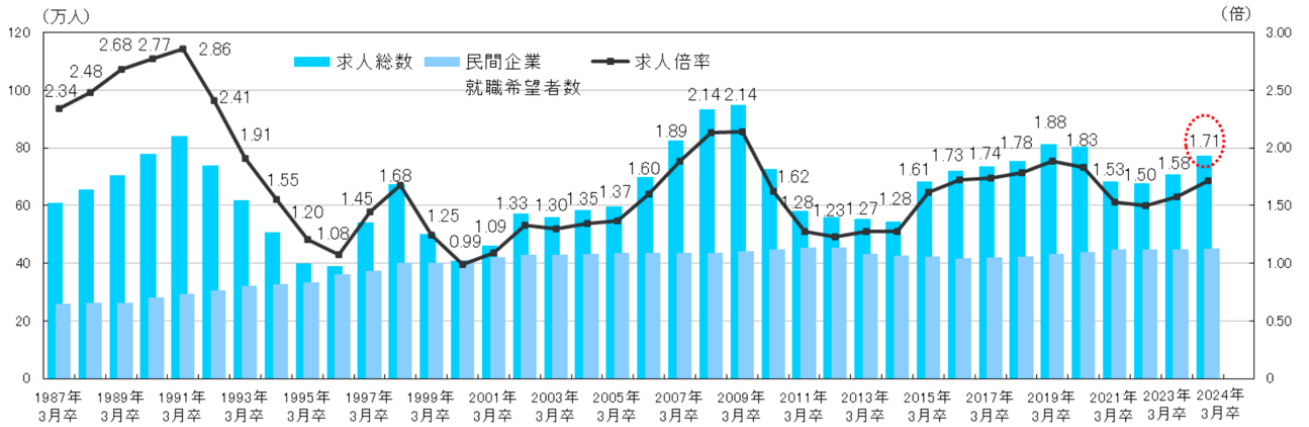
年度	H30	R元	R2	R3	R4
学校数(校)	448	452	457	460	462
入学定員(人)	158,734	158,503	159,244	160,310	162,500
志願者数(人)	671,963	742,373	781,119	662,004	627,615
受験者数(人)	648,420	715,734	751,079	634,075	600,165
合格者数(人)	313,594	327,434	338,461	338,232	341,125
入学者数(人)	162,231	167,425	167,543	157,950	155,245
志願倍率(倍)	4.23	4.68	4.91	4.13	3.86
合格率(%)	48.36	45.75	45.06	53.34	56.84
歩留率(%)	51.73	51.13	49.50	46.70	45.51
充足率(%)	102.20	105.63	105.21	98.53	95.54

(東京)

年度	H30	R元	R2	R3	R4
学校数(校)	61	62	65	64	64
入学定員(人)	24,711	24,896	25,527	25,347	25,343
志願者数(人)	155,110	167,877	171,405	140,800	133,831
受験者数(人)	148,402	160,449	163,013	133,592	126,482
合格者数(人)	54,664	55,212	58,913	59,918	60,712
入学者数(人)	27,416	27,099	27,114	26,356	25,708
志願倍率(倍)	6.28	6.74	6.71	5.55	5.28
合格率(%)	36.84	34.41	36.14	44.85	48.00
歩留率(%)	50.15	49.08	46.02	43.99	42.34
充足率(%)	110.95	108.85	106.22	103.98	101.44

「令和4(2022)年度 私立大学・短期大学等入学志願動向」(日本私立学校振興・共済事業団)

【資料10】 求人総数および民間企業就職希望者数・求人倍率の推移



第40回 ワークス大卒求人倍率調査(2024年卒) (リクルートワークス研究所、2023年4月26日)

【資料11】 本学に対する求人数 (2021年～2023年)

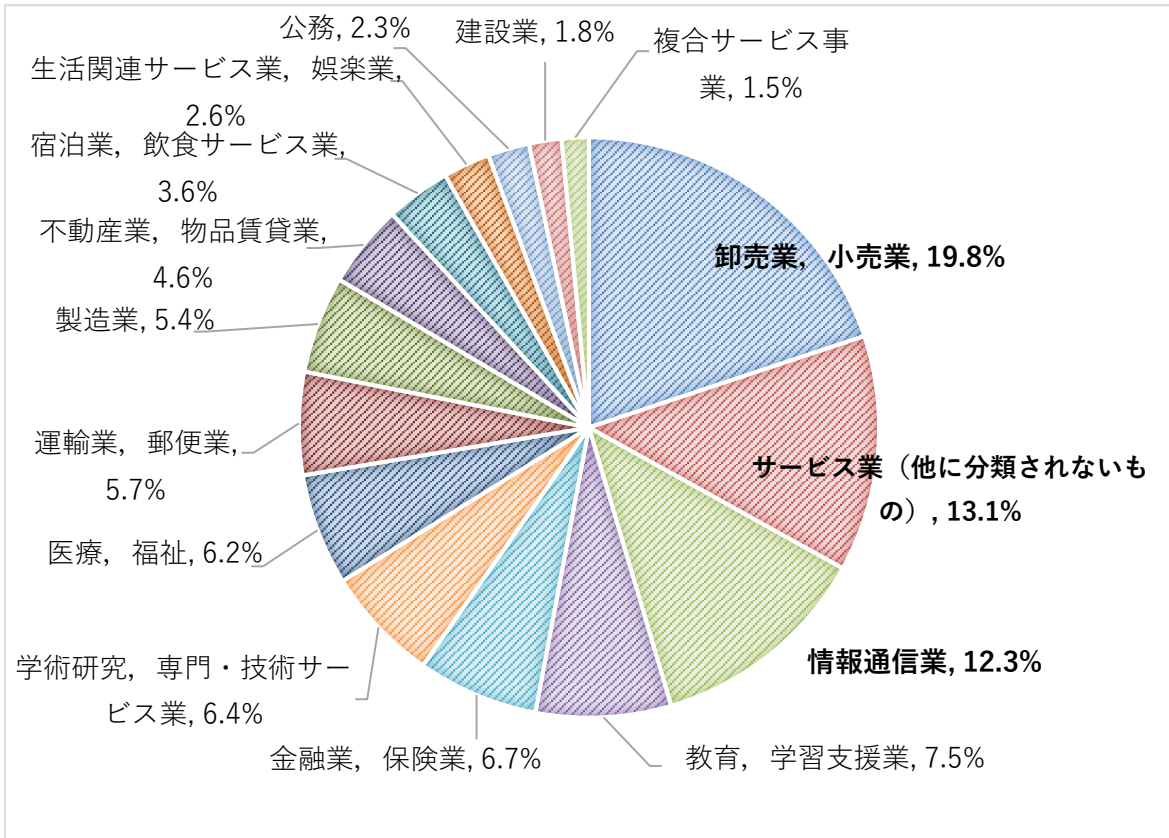
	卒業生数			求人数			求人倍率		
	2023	2022	2021	2023	2022	2021	2023	2022	2021
文学部	450	439	432	11,593	9,878	10,663	25.8	22.5	24.7

※文学部に対する求人数は全学科の平均

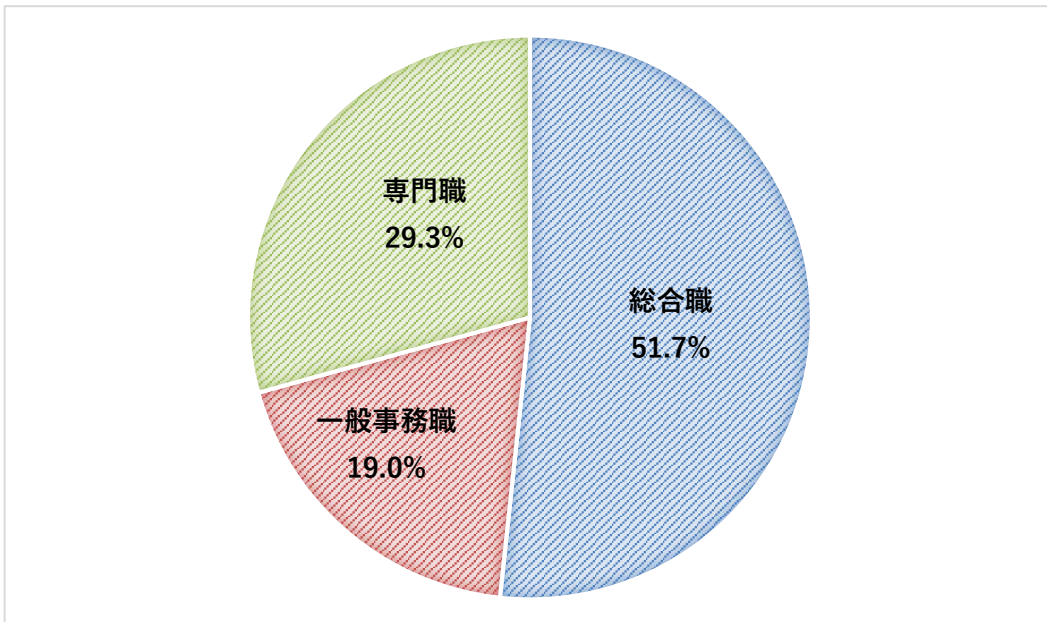
【資料12】 就職希望者及び決定状況 (2021年～2023年)

学科	卒業年次在籍者数			就職希望者数			就職希望率 (%)			内定者数			内定率 (%)		
	2023	2022	2021	2023	2022	2021	2023	2022	2021	2023	2022	2021	2023	2022	2021
日本語日本文	92	76	83	83	61	75	90.2	80.3	90.4	77	57	68	92.8	93.4	90.7
英語英文	125	119	112	114	95	96	91.2	79.8	85.7	113	90	91	99.1	94.7	94.8
スペイン語スペイン文	55	52	51	47	38	41	85.5	73.1	80.4	44	38	39	93.6	100.0	95.1
文化史	117	122	106	106	95	84	90.6	77.9	79.2	100	91	77	94.3	95.8	91.7
地球市民	61	70	80	57	61	70	93.4	87.1	87.5	55	61	66	96.5	100.0	94.3
計	450	439	432	407	350	366	90.4	79.7	84.7	389	337	341	95.6	96.3	93.2

【資料13】 2023年3月卒業生の就職先業種の分布



【資料14】 2023年3月卒業生の職種分布



教 員 名 簿

学 長 の 氏 名 等						
調書 番号	役職名	フリガナ 氏名 〈就任年月〉	年齢	保有 学位等	月額基本給 (千円)	現職 (就任年月)
一	学長	サエキ タカヒロ 佐伯 孝弘 〈平成30年4月〉		博士 (文学)		清泉女子大学学長 (平成30.4~令和8.3)